臺灣日日新報 夕刊
二月八日
發行兼編輯人 江口清作
發行所 臺北市榮町四丁目廿二番地 臺灣日日新報社

濃厚ビタミン肝油粒 ビオスゼリー 台北 藤田本店

翼賛會の性格變更 軍部は重大關心

兩軍務局長 政府を支持鞭撻

【東京八日發同盟】翼賛會の性格に關し衆議院は尚議論たらざるものがあり、議會後に於ける翼賛會の改組方向が具體的に明確となるざる限り政府、議會の緊張化は不可能であるとして居る情勢に鑑み、近衛首相は七日夜麹町紀尾水邸に町田、中島、久原、安達の四總裁を招致、翼賛會の改組問題を中心に同十時十五分迄三時間に亘り隔意なき意見の交換を行ひ、右會合は政府側より近衛首相の外首相官邸に、前田翼賛會長並びに風見法相等の來邸を求め此の點に就いて更に意見の交換を行つた、而して議會側の意圖する改組方向とは

一、中央本部に於ける局部の全面的廢合を斷行する事、同會主腦部に役員として無給となり、單に事務的自由のみを管掌せしめる
一、翼賛會に中央協力會議を附設する如きは議會と對立的存在となる恐れがあるのでこれを廢止すること
一、地方機構の再檢討

と云ふ翼賛會目標の本質を目八十度に轉換せしめるが如き根本改組を主張して居る一派もあり形勢楽觀を許さぬものがあるが、一方當初より一貫して翼賛會を支持を表明して來た軍部としては事態を憂慮して七日午後四時、武藤陸軍、岡海軍の兩軍務局長が首相官邸に内閣書記官長と院内で會見、翼賛會の性格變更には軍部として重大關心を有して居る旨を述べ政府を支持鞭撻した、又政界の翼賛會は過般の觀念的で政治的清算に於ける臣道實践と共の實践政治であり經濟であり統治力でこそ政治力であり經濟力である、要は此の國民運動に依つて政界、經濟界其の他總ての分野に於ける强固なる民間翼賛體制が確立され國家總力を最高度に發揮するにある、翼賛會の政治性とか政黨化とか謂ふが如き、きちくたる問題に捕はれず、一路大々の使命達成に邁進せんとするものである旨の趣旨を申合せて居るので此の間に處して政府が如何に此の難局を乘り切らんとするか其の成行は注目される

政府の宥和工作奏功

衆院、首相の答辯諒承か

翼賛會に合流か 衆議院の情勢

【東京八日發同盟】深刻な政治問題化した翼賛會問題は七日の近衛首相と政黨總裁たる四黨首との懇談會に依つて政府側の宥和工作が漸次奏功し議院に於ける諸問題も漸く解決へ第一歩を踏み出した、即ち八日午後開かれた衆議院翼賛會及びこれに引續き院會された政府の確乎たる所信を明示した、政府の態度は追つて翼賛會の性格に關する同日衆議院では首相の答言に對する再質問は行はず十日翼賛會承認

【東京八日發同盟】翼賛會の性格問題に關し近衛首相は八日の衆議院豫算總會席上答辯を行ひ終いて十日明年度追加豫算案並に豫算案とともに八百萬圓の豫算を提出するが翼賛總會に上程されるのを俟つて十二日の豫算總會において再質問する事としその間多少の紆餘曲折があつても結局首相の答辯を諒承する事となろう、斯くて八日の衆議院は今議會の二大重要法案たる國家總動員法改正案、國防保安法案を夫々委員會で可決して同日の本會議に緊急上程議事一括可決直ちに貴族院に送付した、一方翼賛問題を繞つて翼賛會の問題化せる政黨運動が八日を以て飲期を打切る事になり衆議院の二大重要法案の送付に依つて議會の中心は漸く貴族院に移行した

るべき事であるが、この問題に對する衆議院側の空氣は依然として翼賛會推進動きを見せ、大勢は强力新黨を結成して政府、强力新黨及び翼賛會の三本立で進むことを希望しているにも拘はらず翼賛議員は今館に强力新黨の結成を許さぬ事情にあるので一先づ翼賛會に合流して翼賛一體の實を擧げる方向に傾いてをり、この意味において翼賛會に對する政府の見解並に今後の運營に多大の關心を示してゐるわけで議會終了後において翼賛會を如何に改組し如何なる運營を行ふかを注視し突止めぬ限り八百萬圓の豫算を繼合みにするわけに行かぬと云ふ意見が略優勢で、無各派の議員も内心においては此の點に賛同してをり殊に八日の豫算總會席上近衛首相の行ふべき答辯内容の中にある「翼賛會は高度の政治性を持ち政治の實踐力を持たねばならぬ」と云ふ點についてはその在の答辯と齟齬しなければならないと、織田文相の小學校教員待遇に關する思ひ切つた言明に支持

褚中國大使參内 恭しく信任狀奉呈

【東京八日發同盟】中華民國新政府の初代駐日大使褚民誼氏は八日午前十時宮中に參内天皇陛下に謁見仰せつけられ恭しく信任狀を奉呈した、畏くも陛下には懇篤なる勅語を賜はつたが大使は更に桐の間に參進、皇后陛下に謁見仰せつけられ御會釋の御挨拶を言上、敬意を表し奉り恐懼宮中を退下した

泰、佛印代表松岡外相を訪問

泰、佛印東京會議の兩代表は八日午後それぞれ松岡外相、松宮大使等を訪問して會議の下打合を行つた【寫眞(上)右より松岡外相、セナ公使、ワンワイ殿下、プラシル・パ大佐、松宮大使(下)アンリー佛大使外相に見送られて退出】

新四軍解散と國共相剋(一)

抗日陣營瓦解の一面

支那派遣軍報道部 安藤德器

抗日陣營崩壊の著しい現象として最近移轉問題で紛糾してゐた國共相剋の面貌は遂に新四軍解散の佐藤問題を現出した、中共側の所謂、抗日民族戰爭の英雄として輝かしい戰歷を有する國民革命軍新編第四軍長葉挺は重慶側に逮捕され、副軍長項英は遂に目下搜索中との重慶軍事委員會通令は依然として國共合作の廢物たる新四軍の全共產軍に一大顧慮を來したのである

ルーズベルトの三選以來、アメリカの對重慶援助積極化を展開した重慶側は歐米依存主義を執り、ソ聯が背後にあつて援助する共產派に對して武力行使を以て制壓的に出たのは注目に値すべく國共合作の對日抗戰途上、ここに於て同床異夢の國共兩者は必然的に牽手作戰可能のシーズンを契機として分裂相剋すべき運命に陷らしめた、見よ抗日陣營の大混亂と國共相剋の面貌を表江一百——沸しく散つた派い最新四軍の末路と葉挺、項英の數奇極まる半生とを

(一)國民革命軍新編第四軍(略稱新四軍)

江西蘇維埃政府を首都として強固な赤色地帶を形成してゐた共產軍が蔣介石の剿共戰術に堪へ難く遂に之を放棄し、陝西延安方面に移動を開始したのは民國二十四年(昭和十年)十月であつた、が、この時西方地方の面積を通じて作戰した共產軍は、江西、安徽、江蘇、湖北の諸地方に殘存してゐた共產軍があるが、彼等は昭和十二年の國共合作以來、次第にその勢力を擴大し新編第四軍に編入された、即ち正式に直屬軍に編入されたのは新四軍と云ふので、その首腦部は

軍長 葉挺 參謀長 張雲逸
副軍長 項英 副長 周子昆
第一支隊司令陳毅、第一支隊司令部顧問 第二支隊司令張鼎丞、第三支隊司令譚震林、第四支隊司令高敬亭

であり兵力約八萬と稱せられる、一方、西北の共產軍は第八路軍として陝西、甘肅、寧夏、山西、綏遠方面に有力な地盤を築いて皇軍を悩ませたのは人の知る通りである

[illegible]

功果橋を徹底的爆撃

【佛印〇〇基地七日發同盟】南支派遣軍報道部發表 我海軍航空部隊は七日大編隊をもつて雲南公路及び緬甸公路の要衝功果橋に對し更に徹底的攻撃を加へこれを壞滅に陷らしめ同公路運輸の大破壊に成功せり、先般の爆撃により切斷された功果橋に對し更に…

督府追加豫算案

合計千二百三萬圓に及ぶ

七日閣議決定の上即日衆議院に提出された十五年度追加豫算案中臺灣總督府特別會計に關する分の内容は次の如くである(萬圓以下略)

一、鐵道事業增進に伴ふ經費の增 四四九
二、專賣事業增進に伴ふ經費の增 二七四
三、重要肥料供給確保助成費 一五六
四、遞信事業增進に伴ふ經費の增 三九
五、第二豫備金支出の補塡 一八四
(内譯)災害復舊費、米供出促進費、會社經營補助金等施設による經費、米、肥料配給統制に關する經費、防空施設强化關係等

以上合計千二百三萬圓に及び、之が財源は豫備金支出により、之を當初成立豫算に加へれば十五年度府豫算總額は二億七千二百五十六萬圓となるわけである

小學校教員待遇向上策樹立を要望

國民教育振興議員聯盟から 政府に決議手交

【東京八日發同盟】國民教育振興議員聯盟では八日正午院内で近衛首相を初め織田文相に會見、小山亮氏、三宅正一氏、多田滿長氏等代表四十八名を擧げて、要に八日正午院内で近衛首相を訪ねを得た國民教育振興議員聯盟では

決議文

高度國防、國家建設の基調たるべき國民教育の擴充刷新は現下焦眉の急なるに拘らず小學校教員待遇の現狀は深憂に堪へざる所なり、政府は小學校教員の疲弊及び青年學校教員向上に對し物心兩面に亘り直ちに具體策を樹立して本期議會に提出すべし

陸相も力强き支持

【東京八日發同盟】國民教育振興議員聯盟では八日正午書記官長の紹介で東條陸相と會見、初等教育擴充に關し陳情したが東條陸相は國家の前途は重大な關心を持つて居る、今日本は國内で全面的に重要な戰爭をやつて居る、それだけに國内の教育は重大であるが、其の爲には教育を振興することが重要なことである、教育の振興には一にかかつて教員の素質を向上することにある、其の爲にも教員の待遇改善は緊急のことであると思ふと力强い支持を與へた

米海軍一部司令官を更迭

【ワシントン六日發同盟】米海軍省は太平洋艦隊に伴ふ一部司令官の更迭につき六日左の如く發表した

ウイリアム・ファーロング少將 任戰闘艦隊機雷部隊司令官
エドワード・マーカート少將 任戰闘艦隊驅逐艦部隊司令官
ウイリアム・ブランディ大佐 任第八海軍區司令部兵站部長

完璧の産業布陣へ

全島産業部長打合せ會

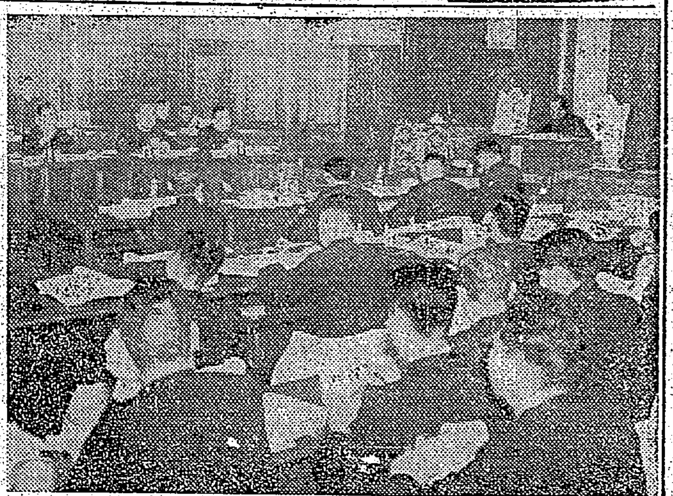
各州廳産業部長、廳勸業課長打合會は八日午前九時半より府正廳に於て開催された、出席者は松岡殖産局長代理を初め各州廳産業部長、花蓮港、澎湖、臺東兩廳勸業課長並に澎湖廳總務課長に農業、蠶業、林業の各試驗所長及び工業研究所長その他府内各局主任課長、文教局社會課長、財務局よりは中平局長代理、林主計課長代理、警務局より保安課長、警察課長、企畫部から企畫課長、專賣局から庶務課長、米穀局からは山本局長、總務、業務兩課長、米穀局より臺灣食糧局からは松岡殖産局長、局内各課長、關係官一同で總數に三十八名の多きに達した、議事に入るに先立ち、長官訓示、殖産局長訓示あり、附議事項は

▲協議事項
一、第一期米增産對策に關する件
一、非常時工場對策に關する件
一、食糧用甘藷需給の調整に關する件(農務課)
一、生產擴充計畫に關する件(商工課)
▲指示事項
一、砂糖增産上伴ふ肥料配給に關する件(特産課)
一、蔬菜出荷國圏の統合に關する件(特産課)
一、アッサム種山地茶園開發助成に關する件(特産課)
一、昭和十七、八年期甘蔗の生産調整に關する件(農務課)
一、農業勞力特に婦女子の就業促進に關する件(農務課)
一、稻作用肥料の他作物其他に轉用防止に關する件(農務課)
一、黄麻栽培獎勵に關する件(農務課)
一、各州地方の出荷調整並に關する件(商工課)
一、室蘭鑛業製鋼原料蒐集に關する件(商工課)
一、工場調査に關する件(商工課)
一、木材需要調査の件(山林課)
一、内地移入材の登錄證明に關する件(山林課)
一、木炭增産及配給調査實施の件(山林課)
一、石油消費規正の强化に關する件(鑛務課)
一、魚價の公定に關する件(水産課)
一、各州廳間の價格公定事務連絡(物價調整課)
一、公定價格の撤先に關する件(物價調整課)
一、消費地に於ける最高價格を本府が指定したる場合の生産地價格に關する件(物價調整課)

以上の如く戰時下新使命をもつ本島産業の重要性を更に一段と意義づけるに相應しいものであつた

即ち最近の國際情勢に鑑み本島産業部門もこの有事即應の出動體制に完璧の陣を布かんとするもので席に列するものも異常の緊張裡に臨む、先づ國司を持し午前中は二十一項に上る議題の説明を、正午一旦休憩の後午後一時半再開したが、懇談事項は戰時食糧對策のトップを切る米增産を中心に檢討、正午一旦休憩の後半後の長の詳細なる説明あり、次いで肥料配給に關する件を巡り高雄州新竹州等から熱心なる質疑が行はれた、此の外臺中州の小野田産業部長から一大生產地たる臺中州よりは甘藷増産に對し高雄州の農業課長は生産増強の見地から質疑をなし、甘藷の價格を引上げて貰ひたいと希望すれば、專賣局産業局長に對して是非共甘藷の增收を期して貰ひたいと答へれば代つて各州より夫々實情の具陳、商品の關係より林業部長から各州の要望等の具申に對し高原府務部長の答辯あり、各州各廳の打合を行つた

【寫眞は打合せ會】



木炭の價格引上げず

【東京七日發同盟】井野農林大臣山崎林務局長は七日の衆議院木炭需給調整會計法改正法律案委員會で昭和十六年度の木炭價格に關し次の如く言明した

一、昭和十六年度に於ける生産目標は約二億八千五百萬俵の豫定であるが木炭の三月末を以て終る十五年度の木炭生産數量は七億九千萬俵前後に上る見込みである
一、木炭配給統制は從來通り縣内配給については商業組合、縣外配給については縣木炭統制の二本建として將來は府縣單位に依る木炭の統制を强化する
一、木炭價格の値上げについては現在の生産から見てその必要を認めてゐない、木炭增産助成金は前年通り十六年度においても前年通り三百十四萬圓程度を各縣の施設に助成する、又林業關係援護費も極力増加して新規生産方面に振向ける考へである

無絃琴

▲佛印に住むフランスの利權を擁護し、食ふに困つてゐると傳へられたセラシエ元エチオピア皇帝の復位を英吉利が承認したと報道された▲恐らく國際政局の行詰つたイギリス外交を身にまとひに信ずるほどのセラシエ皇帝でもあるまいが▲前大戰に於てトルコの羈絆に苦しむアラビア中東作戰を有利に展開すべくロレンス大佐がアラビア獨立運動を煽動せしめてアリアホン之の國際を結ぶ▲アラビアの獨立を約束しながら、その舌の根も乾かぬ間に佛蘭西との間にそれを否定するが如きサイクス・ピコ秘密協定を締んだばかりか▲ロレンスの所謂祖國へ反旗を學ぶ事になつた軍部必要から天人惧に除かるユダヤ人のためにパレスチナの地を與へることを保證したのである▲大戰中の英國の常套手段として取るイギリスであることを誌らねばならぬ▲騙された者はアラビア人だけではない。印度の民衆も然り、イタリアも又がさうであつたし、日本もそれを嘗めて居た▲さういふイギリスの好餌となることは止まざるを得ない▲この時英國に於ても日本の第二の本を揃へて鋪から退出した。最も時代は變化してゐる▲もとより英國は陷落の危險に直面し實業外交は…

食慾 便通 榮養
ミクローセ
酵母劑に勝る!
二ヶ月分 二円五〇銭
タスリはホシ
全國藥店にあり

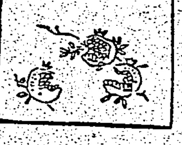
三國志

(414)

(出廬の卷)

吉川英治作 矢野橋村畫

不戰不和(二)



「もうよい」。このうへは夜討だ。こよひ三更の頃に、夜討をかけて、蜘蛛どもを踏つぶしてくれる。用意々々」

と、聲あららかに命じ、準備がととのふと

「元氣をつけておけ」

と、陣のうちから土卒に酒を振舞ひ、彼自身もしたたかに吞んだ。

「景氣のいい大將」

と、兵隊たちも、酒を吞んでゐるうちは、張飛を謳歌してゐたが、そのうちに、何が氣に喰はない事があつたのか、張飛は、些ないひとりの土卒を、さんざんに打擲したあげく、

「陣の門出に、軍旗の血祭りに具へてくれる。あれに見える大木の上に縛り上げておけ」

と、いひつけた。

土卒は、泣叫んで、掌を合せたがゆるさない。高手小手にいましめられて、大木のうへに、生き胴刑とされてしまつた。

夕方になると、たくさんな鴉がその木に群て來た。張飛に打たれて肉もやぶれ皮も裂いろになつてゐる土卒は、もう死骸に見えるのか、鴉は、その顔にとまつて羽ばたきしたり、嘴で眼を突ッついたり、五體も見えないほど眞黒にたかつて啄いた。

「ひイつ……畜生つ」

悲鳴をあげると、鴉はぱつと逃げた。ぐつたり、首を垂れてゐると、また集まつてくる。

「――助けてくれつ」

土卒はさけび續けてゐた。すると、夕闇を這つて、仲間のひとりが、木に登つて來た。何か彼の耳元にささやいてから、縄目を切つてくれた。

「畜生、この恨みをはらさずにおくものか」

半死半生の目に會つた土卒も、その友を助けた土卒も、抱き合つて、恨めしげに張飛の陣地を振向き、闇にまぎれて、何處ともなく脱走してしまつた。

不戰不和(一)

どうもあきらない玄德の命令である。張飛は滿々たる張飛には、それがもの足らなかつた。

「劉備が皇叔だ陣よく識つたとと位は、此方とても存じてゐる。さればとて、何程のことがあらう。むざむざ、騎向つて、この張飛が、彼奴をひッ掴んでこれへ持ち來つて御覽に入れます」

「そちらの勇は疑はぬが、そちの躁がしい性格をわしは危ぶむのだ。必ず心して參れよ」

玄德の訓戒に、張飛は、むつと眼をたてて、

「躁がしくと、まるで耳の中の虻か、懐中の蚤みたいに、この張飛をお叱りあるが、もし劉備を殺して來たら、何とでも云ふがいい、いくら兄者でも主君でも、さう弟をばかにするものぢやない」

と、云ひちらして、彼はぷんぷん怒りながら陣外へ出て行つた。そして、三千の兵を陣して、

「これから劉岱を生捕りに行くんだ。おれは關羽とちがつて重律は嫌しいぞ」

と、兵卒にまで當りちらした。張飛に引率されて行く兵は、敵よりも自分たちの大將に恐れをなした。――一方、寄手の劉岱も、張飛が攻めて來たと知つて、ちぢみ上つたが、

「堀、壁壘、陣門をかたく守つて決して味方から打つて出るな」

と、戒めた。

短兵急に押よせた張飛も、雲霞のやうに出て來ない敵には手の下しやうもなく、毎日、防柴の下へ行つては、

「木偶の坊つ。――蓑ひり蟲つ。

――蓑ひることも忘れたのだろ」

と、土卒をけしかけて、惡口雜言を云はせたが、何と云はれても敵は防寨の中から首も出さなかつた。

張飛は、持前の短氣から、業を煮やして來たとみえ、

「四基+一基」療法を推奨す!
スルフォンアミド「四基+一基」
本邦唯一の四基+一基ズルフォンアミド
アスタフィール

流行性感冒・肺炎 の病源は流感菌及び肺炎菌にある。從つて病源菌を殲滅しない限り下熱劑の服用、濕布等の姑息な手段では容易に徹底治癒しない。
扁桃腺炎・中耳炎・蓄膿症 の病源は連鎖狀葡萄狀球菌等にあるが、從來は専ら切開手術によつた。しかも長期の治療期間を要する。
急慢性化膿症婦人病その他 連鎖狀・葡萄狀球菌・淋菌・腦膜炎菌・肺炎菌・流感菌・大腸菌・獸性下痢菌等を原因とする諸疾患には數年前まで特効藥がなく臨床醫家の等しく憂ふところであつた
アスタフィール は前記諸疾患の病源體を内服により徹底殲滅し短期治癒に導く新發見の四基十一基ズルフォンアミド劑である。即ち特長として四基十一基の組成により洽ねく四基・二基乃至一基劑の適應範圍に奏効し、且つ四基・二基乃至一基劑を單獨に用ふよりも遥かに强力な治療效果を發揮する。
所謂ズルフォン劑の市販品は數十種あるがその大多數は一基劑もしくは二基劑にして四基十一基劑はアスタフィールを以て本邦唯一とする。ズルフォン劑の決定版と云はれる所以である。

【適應症】
流行性感冒 肺炎 扁桃腺炎 中耳炎 蓄膿症 腎盂炎 膀胱炎 淋疾 急性慢性化膿性疾患 丹毒 敗血症 産褥熱 婦人病 腸炎 等諸疾患
三〇錠入 三円五〇銭
六〇錠入 六円
販賣元 東京銀座 資生堂
製造元 ……株式會社

臺北市近郊地點に輕工業品の工場

臺北州で積極的に乘出す

臺北州では時局對策、中小商工業者對策として新年度豫算に所要經費一萬三千圓を計上した、本州下特に臺北市近郊の如きは政治上、經濟上、地理上等より考察して諸工業の勃興に有利なる諸條件を具備してゐるので工場敷地、工業用水、地價、物資の輸送、勞務、勞力、賃銀等を調査し、工業誘致に資するためと更に統制強化により失業者を生ずる可能性があるのでこれが對策を樹てるための所要經費で金額は小さくても將來の指導、民間の協力を得て新たな事業に乘出すべく州商工水產課はハリ切つてゐる。臺北市近郊に興すべき工業は輕工業若しくは生活必需品製造業等で島内の企業家と連絡し、前記の諸調査の完備と相俟つて工場誘致を斡旋せんとするものである、州下には轉業を要しまた失業しなければならぬものは目下の所ないが、今後統制強化により或は失業しなければならぬものが出るのではないかと豫想されこれが對策として先づ商業部門を調査しておき萬一に備へる計畫である。これが對策には產業組合を活用し轉業資金の借入れを斡旋ならしめまた臺北市近郊に工場を誘致することにより失業者をこれに振り向け一方南方に進出し得る轉業者を誘致する腹案がたてられてゐる

だから、流石帝都だけあつて綜合の緊張を異樣ではないが随分立派だと感じる。臺灣皇民奉公會が目下準備を進めてゐるが實踐は事變前より國民運動に當つて來てゐるのだから本運動は謂はば全島民が一つになつて此の國難に當る大精神を發揚する大努力が根本であると思ふ、目下幾分不便を忍んでゐる島民諸君の期待にそふ様努力するつもりである

日本製品の進出を待望する佛印

日本文化紹介も好人氣

【東京七日發同盟】最近の平和進駐以來佛印の中心にある佛印に日本文化の注入を圖るため昨年東京を出發し親しく現地を視察した南洋協會の代表山根正吉氏は六日大阪羽田飛行場に歸着したが同氏は河內、海防、西貢、ショロン等五大都市の現況をはじめ日本の文化進出につき左の如く語つた

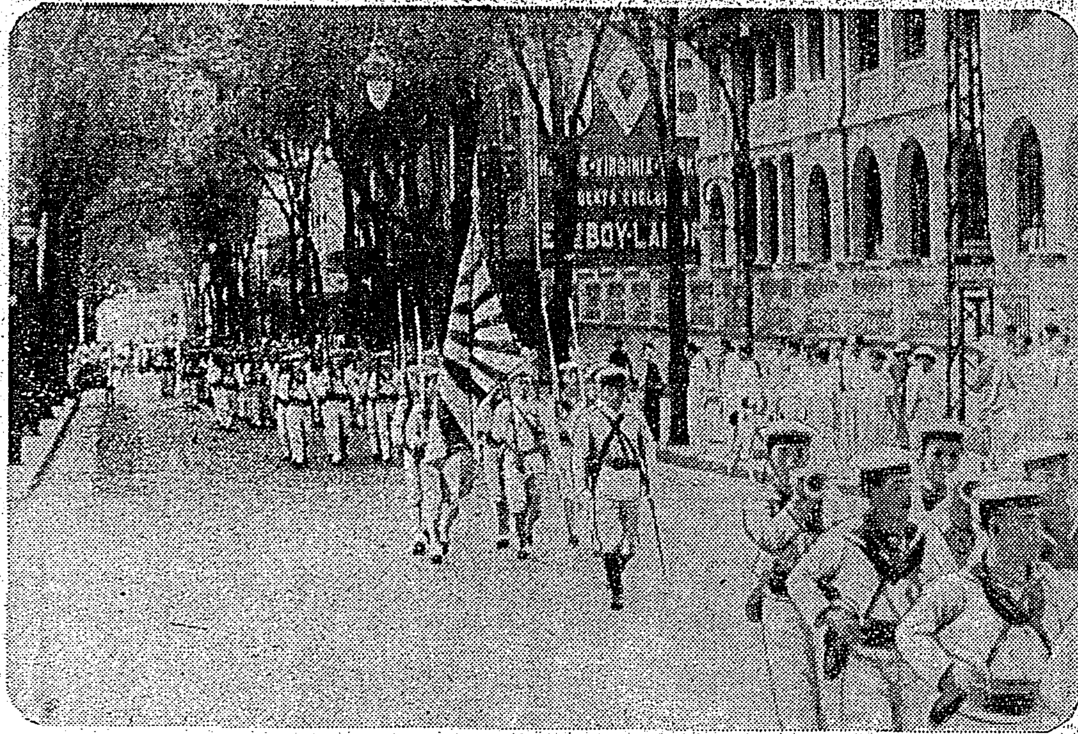
佛印で一番不足してゐる物は電球、文房具その他工業製品でこの方面は東京會談の結果がよくなつて高率關稅が引下げられれば日本製品の進出は非常に有望だ、地下資源としては鐵、石炭および南部にはゴムもありこの開發は急務とされてゐる。農業は肥料もかけず全くの原始的略奪農であり、二毛作、三毛作を行つてゐる位で日本の農業技術を持ち込めば素晴しい發展を遂げるだらう、安南人間には日本文化の紹介は非常に人氣があり日本から取寄せた佛文のポスターや寫眞の展覽會を開いても民衆は殺到して來る、安南人と佛人との資本により南洋映畫協會の姉妹會社を設立し滿洲の滿映のやうな強力な統制機關を拵へて凡ゆる文化面の事業を[illegible]映畫は此處を通してのみ行ふやうにすることが先決問題で安南人は日本の現代音樂を好んで聽くが古典音樂は殆ど駄目だ、來月二旬までには數本の劇映畫に佛語のタイトルを附したものを携へて再び現地に行く豫定です

皇民奉公會の使命は重し

細井副部長東京で語る

【東京本社特電七日發】來る十二、十三の二日間本部に於て開催される大政翼贊會の中央・地方連絡協議會に出席の爲上京中の臺灣皇民奉公會中央本部副部長細井英夫氏は督府出張所內に新設した皇民奉公會中央本部の東京事務所にて翼贊會の印象を左の如く記者に語つた

今度の上京は三年目だが此の前見た東京よりも確かに引締つてゐる感じはするが銀座の混雑は一層激しい様だ、金回りが良くて家にぢつとしては居られぬのか、氣持がせかせかしてゐるのかどうも寛大な現象の様に思はれる。凡ゆる消費部面に相當是正が行はれてゐる筈だがどうもそんな様子は感じられぬ、まだまだゆとりがあると誰でも思ふ[illegible]



我が陸戰隊の堂々たる西貢市中行進

大角大將等搭乘の海軍徵用機遭難す

【東京八日發同盟】海軍省公表（八日正午）支那方面艦隊視察中の軍事參議官海軍大將男爵大角岑生（副官海軍大尉松田英夫）、隨員海軍少將須賀彥次郎、同中佐[illegible]、同中佐吉良俊一、同主計中佐[illegible]搭乘の海軍徵用機は二月五日午後零時五十分廣東發海南島に向ひたるが、同機は午後零時三十分以後消息不明となり依つて附近所在の海軍部隊は陸軍部隊の協力を得て搜索に努めたる結果六日午前に至り西江岸黃揚山に該機の大破せるを發見し陸戰隊は陸軍航空兵力及び陸軍部隊支援の下に進擊七日午後現地に到着救助に努めたり

寫眞は大角大將

遭難地は西江右岸黃揚山

【東京八日發同盟】軍事參議官大角大將は支那方面艦隊視察中須賀少將外四將校と共に飛行機にて五日午後海南島に向つたが行方不明となり、六日に至り西江右岸黃揚山に搭乘機の大破せるを發見、陸戰隊は陸軍共同の下に救助に向ひ、八日正午軍當局より右の如く發表された

遭難の軍屬四氏

【東京八日發同盟】大角大將搭乘機の大破に際しては八日正午海軍省より別項の如く公表されたが、同機搭乘の軍屬は左の四氏である

操縱士副長 馬渕 貢雄（[illegible]）
操縱士 園野 龍明（[illegible]）
機關士 高岡 [illegible]
通信士 稻見 次郎（[illegible]）

銃後の赤誠は昂る

城北分會の慰問袋好成績

大東亞の建設に勇戰敢鬪してゐる兵隊さんに慰問袋を絕やさず送りませうと愛國婦人會臺北市分會では毎月各分區の協力で慰問袋を募集し銃後の眞心を籠めて遙く戰地へ向け發送して來たが本年一月は城北分區から發送する事となりこの程來取纏め中のところ四千七百個に達する好成績であり、城北分區の慰問袋は第二回目の募集であり本島人側の赤誠は分會役員を感激せしめ[illegible]さし出したもので市民としては[illegible]

來たぞ旗魚

久し振りで市民の食膳に

市民の待ち兼ねの旗魚が四十日振りで入荷した——昨年十二月二十八日旗魚の公定相場が發表されてから市場には暖、旗魚の入荷がぴつたりと途絕え、市民の食膳を淋しがらせたので臺北州商工水產課ではこれが對策として臺北の魚市場、基隆、蘇澳の卸賣商人などと種々協議の結果、四日公會堂に於て中央市場、臺北、蘇澳の卸賣商人など三十餘名の參集を求め協議を重ね努力した結果、八日早朝四十日振りに七十九尾、千四百斤といふ旗魚が蘇澳から入荷したものである、從來臺北市の旗魚は高雄から大部分を仰いでゐたが、公定價格が發表されるや同地の業者は臺北へ出荷すれば損失を蒙るとの理由で臺北に對する出荷を中止し、有利な內地、滿鮮方面へどしどしと送り向けた爲臺北都の旗魚の供給を杜絕したものであり、目下の狀態では高雄よりの供給は到底不可能なので州商工水產課が乘り出し、これが解決につとめる事になつたものである、然るに基隆、蘇澳の業者は臺北へ出荷することをしなければならないのでこの損失に臺北中央卸市場がいましあたりこれを負擔し[illegible]

公定相場が發表されてから旗魚は臺北へ來ず殆ど有利な內地方面へ出荷してゐる、然し現在の社會情勢から押して公定價格の範圍內で而も高雄からの出荷は到底不可能なので全島一を誇る水產基地の面目にかけても出荷を仰がなければならないので、そこで現在の公定相場の範圍內で蘇澳漁港からの出荷を仰ぐ事になると漁業者は損をしない計りか却つて利益を得る事になるが仲買人の損失は中央卸市場が負擔する事になり、これを負擔する事は[illegible]從來の如く潤澤に入荷しないかも知れぬが、少しは需要を満たすであらう、州としては今後も市場調、[illegible]

夥しい闇取引の數

物資の圓滑を阻む奸商

昨年一ヶ年間に於ける全島の經濟統制違反事件の認知は經濟警察の統計によれば一萬四千七百七十三件違反人員一萬七千六百八十九人の多數に上り、これを前年に比較すると件數、人員共に二倍半に當る夥しい激增振りである。そのうち司法處分に附せられたものは一萬七千二百九十四件（一萬九千五百八人）で、之は前年の五倍弱、司法處分の激增に對する割合は十七パーセントで之れまた前年より四パーセントの增加である、違反の最も多いのは所謂闇取引の價格たる價格等統制令で次が暴利取締令の違反である、闇取引に依る違反された品物は鷄卵、豚肉、臺北生及臺北生油、甘藷の順で食料品が全體の六、七割を占め次が纖維製品、建築材料、燃料の順となつてゐる、即ち以上の數字が物語つてゐる如く違反は數に於て激增してゐるのみならず、質に於ても司法處分の殖えた事で明かな様に所謂惡質なる闇が激增し然も主として食料品に闇が件ひ日常物資の配給の圓滑を期待される時、係る闇の絕滅は國民各自の義務と云ふべく六百萬一心の闇撲滅が強く要望される所以であらう

臺北州下一團で三百二十四家庭

國語家庭の認定

臺北州の第四回國語家庭認定は來る十一日の紀元節の佳き日を卜し發表するが今回は臺北市八十一、基隆市三十六、宜蘭市二十三、七星郡二十五、基隆郡三十、淡水郡十七、宜蘭郡十、羅東郡二十七、蘇澳郡九、文山郡十五、海山郡三十三、新莊郡二十二、計三百二十四家庭が認定される事となり、これにて州下の國語家庭は二千三百七十家庭となつたわけである

臺北で十一日認定式 臺北市内の本年度國語家庭は十一日の紀元節を卜し臺北州より八十一名を認定される事となり、市では來る十一日午後一時から市役所で認定式を擧行する

精動成績優良區に賞旗を授與

臺北市の本年町四區は來る十一日の紀元節に栄り國民精神總動員の成績優秀と認められ臺北州知事から賞旗を授與される事となつたので臺北市では十一日午前十時から市長公室でこれが傳達式を擧行する

宅地建物價格打合會

臺北州[illegible]宅地建物價格統制令[illegible]

丹後丸入港

【基隆電話】郵船丹後丸八日午後[illegible]基隆入港[illegible]名の外諸氏であつた

庶民信用から寄附

臺北庶民信用組合では本年度[illegible]

盛んな除幕式

【新竹電話】新竹高女保護者會では既報の如く淺本初代校長の胸像除幕式を八日午前十一時より同高女校庭に於て擧行したが來賓參列者多數に上り盛大であつた

黑ダイヤ戰士に贈る表彰メダル

【東京七日發同盟】石炭の增產は炭礦從業員の奮鬪に負ふところが大きいが[illegible]メダルが贈られる事となり[illegible]

文字通り死線彷徨

四十年間を日支外交に身を捧ぐ

林出書記官外交官を辭す

【福岡發】明治三十八年日露戰爭の眞最中命令を帶びて蒙古國境線に赴いたのを振り出しに四十年一日の如く支那大陸にあつて外交の裏面に活躍を續けて來た前北京大使館一等書記官林出賢次郎氏は今回外交官を辭して六日長江丸で天津から門司に歸來、氏は門司寄港の船中で往年の志士の面影を偲ばせながら數奇な半生の思ひ出を次のやうに語つた

私は明治三十八年二十歲で東亞同文書院を卒業すると時恰も日露戰爭中であつたので直に特務を帶びて蒙古國境視察に出かけました。勿論、日本人として仕事は不可能なので支那人に變裝し僅かに五人と共に車や馬で前後九ヶ月も掛つて北京から千七百里もある支那のはてロシヤの國境伊犁に到着しました、その中でも私は最も奧地に這入つてゐたので遂に或國の官憲から睨まれて殆ど危險に付き纏はれて弱つた。それでも更に北上して塔城まで行き詳細に露支國境線を視察して新疆省迪化に入り[illegible]

[illegible]文字通り南船北馬して今度又母校に歸る事になつた[illegible]此の間生死の境を潜つた事も數回で宋子文の上海暗殺の爆彈の時も三十秒位の差で命拾ひをし[illegible]全く人間の運命と云ふものは不思議なもので[illegible]夢のやうにしか想はれぬ

人口政策檢討

【東京本社特電六日發】厚生省では國內の人口問題研究會で大和民族の增殖を圖るため閣議で決定した人口政策要綱を具體的に檢討する爲め八日省內に各派政府が集り第十二回人口問題研究會を開催することになつた

日獨名優交驩で親善映畫を製作

獨からはヤニングス氏か

【東京八日發同盟】[illegible]日獨兩國の最も緊密なる文化交流として[illegible]エミール・ヤニングス[illegible]

絕好の飛躍日和

神宮冬季大會五日目

【札幌八日發同盟】神宮冬季大會第五日の八日はスキー競技は午前九時半から荒井山で、スケート競技は同九時から中島會場で夫々競技の火蓋を切つた、此の日札幌は朝來の快晴で絕好の飛躍日和で呼物の複合飛躍、純飛躍に期待を集め各選手は大倉シャンツェに最善の努力を傾けるつもりである

天體觀測同好會例會

天體觀測同好會では[illegible]

櫻を植ゑませう

紗帽山ハイク

[illegible]

敬神ハイク

[illegible]

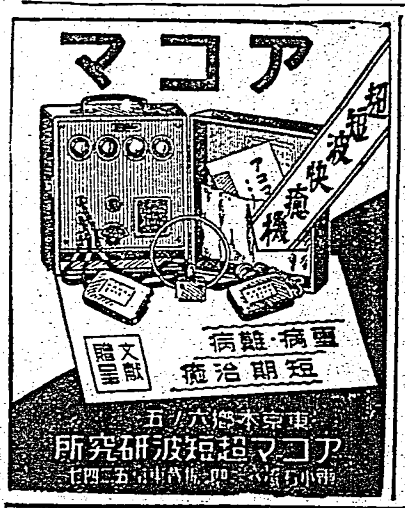
あすの天氣

臺北地方 北の和風曇一時雨
北部地方 北東の和風曇一時雨
東部地方 北東の疾風曇
西部地方 北の和風曇
澎湖地方 北東の疾風
新南地方 北東の和風曇

概況（八日）[illegible]

酒異變を是正

【東京七日發同盟】[illegible]



東京 アマコ超短波研究所

臺灣書籍案內 全集買入 野田書房
七爺八爺
古書一般 鴻儒堂
醫院 性病科 永吉醫院
寫眞 印畫紙 オリエント R・Dビ
マーツロールホルダー
中古カメラ高價買入
時計眼鏡 一時間仕上げ! サワイ
和田はメガネ專門
メガネ專門 日光堂
メガネは金光堂
ラヂオ器械 ラヂオ十ヶ月月賦販賣
自動車 十ヶ月月賦
洋服 ハイヤー
婦人服地
國民服背廣オーバ
國民服中衣發賣
藥種商 喘息にワンカ
肺炎
梅肉X
梅肉X
淋病にコクチーデ
樂器 樂器、蓄音器修繕
紙文房具 藥包紙キャンデー紙
雜件 セクショナル書架
新古日本刀賣買
冷藏庫修繕 八木
京染の御用は三村京染店
日本式改姓名
春蒔種子 新荷着
苗木 各種
荷札用針金 川村インキ
ヤスリ
事變公債を買ひませう
研並に刀劍賣買
引幕のぼり色染
蚊取線香殺蟲劑

彩に呼吸器散 服めば良くなる樂になる

落ちない。荒れない。濁らない。
新發賣 パピリオ口紅

文化

民藝の新體制(上)

水澤澄夫

柳宗悦氏が民藝運動を起してからすでに十數年、もう今では「民藝」といふ名稱もほぼ目に慣れ耳に熟した。はじめはこの民藝といふ言葉と並んで「げてもの」といふ稱呼も用ひられた。大正十五年四月、富本憲吉、河井寬次郎、濱田庄司、柳宗悦四氏の連名で發表せられた「日本民藝美術館設立趣意書」の中に、次のやうな章句がある。

―自然から産みなされた健康な素朴な活々とした美を求めるなら、民藝の世界に來ねばならぬ。私達は長らく美の本流がそこを貫いてゐるのを見守つて來た。併し不思議にも此の世界は餘りに日常の生活に交る爲却て普通なもの貧しいものとして、顧みを受けないでゐる。誰も今日迄その美を歷史に刻まうとは試みない。私達は埋もれたそれらのものに對する私達の盡きない情愛を記念する爲に茲に此の美術館を建設する。―私達はかかる美が寧ろ、美術品と看做されてゐるものに少く、却つて雜具として考へられる所謂「下手」のものに多いのを看逃すことが出來ない。もとより美は至る所の世界に潜む。併し概して「上手」のものは纖弱に流れ、技巧に陷り病疫に悩む。之に反し名無き工人によつて作られた下手のものに醜いものは甚だ少い。そこには殆ど作爲の傷がない。自然であり、無心であり、健康であり、自由である。私達は必然私達の愛と驚きとを「下手もの」に見出さない譯にゆかぬ。のみならずそこにこそ純日本の世界がある。外來の手法に陷らず、他國の模倣に終らず、凡ての美を故國の自然と血とから汲んで民族の存在を鮮かに示した。恐らく美の世界に於て、日本が獨創的日本たることを最も著しく示してゐるのは此の「下手もの」の領域に於てであらう―

その後民藝運動は柳氏を中心にして、出版に放送に展覽會に講演會に座談會に製作指導にたゆまぬ活動をつづけ今日にまで至つた。其間民藝美術館も趣意書を經て現在の民藝館に成長し來つたのである。思へば友情を根とし芽生えたこの運動は、まさに過去の世界に新しい美の領域を發見した、大正から昭和年間にかけての最も大きな文化運動の一つと言はねばならない。

いふまでもなく、大正末年になされた如上の趣意書に見える精神は、今以て民藝運動の綱領の根幹をなすものであり、この精神は當時にあつては驚くべき獨創的なものであつたし、現在においてもおほむね正しいものと言ふことが出來る。

何故に、しかし「おほむね」と私は言ふのか。私自身民藝の美しさには、目を蔽ふ鱗の落つるが如き驚きと喜びとを感じた強く深い經驗を持つ者であるが、しかも私はこの運動について一つの危惧と一つの疑問とを懐く故である。一つの危惧とは、曾て友情を以て結ばれたこの運動の中核が、既に民藝協會といふ財團法人にまで成長して來た今日友情は友情として更に確乎たる組織體を形成しなければいけないのではないかといふ點。また一つの疑問とは、過去の世界に新しい美の領域を發見したその同じ眼が、そのまま現在および未來に向けられていいのかといふ事である。

―筆者は美術評論家―

風俗と文學(中)

作家の責任として描かれた風俗

宮內寒彌

永井荷風は、作家としての責任を果すために(つゆのあとさき)に大正の女給風俗を描き(ひかげの花)に昭和年代の私娼風俗を描いた、といふが、此頃しきりに淺草オペラ館あたりの樂屋に出入りしてゐるのはやがて踊子風俗を描いて同じ作家としての責任を果すためであらう―と宇野浩二が云つたことがある。即ち荷風は(つゆのあとさき)の女給風俗や(ひかげの花)の私娼風俗を『作家としての責任』として描いたと自ら云つてゐるのである。

そして、この言葉をもつてすれば、女給風俗、私娼風俗、踊子風俗ばかりでなく、さうした各様の風俗を描くことが作家としての責任である、といふことになる。即ち作家たるものは風俗を描くことを以つて責任としなければならないことになる。

にもかかはらず、一方、風俗を描くことがどれ程非難されてゐることだらう。曰く「この小說は結局風俗を描いたに過ぎない」「彼も遂に風俗作家に墮した」などといはれて少くとも風俗を描くことは低い仕事とされてゐる。又風俗小說はかつて否定的リアリズムと呼ばれて蔑視された。風俗は人間生活の現象であつて本質ではない。文學は人間の本質を描くものである、といふ意味からも風俗を描くことは非難された。

そして事實風俗を描いた小說ないし、風俗小說と云はれる小說に僕等はそれ程見事な作品を發見することが出來なかつたともいへるが同じ風俗を描いた作品でも『作家の責任』を果すために描かれたといはれる(つゆのあとさき)や(ひかげの花)が何故あれほどの傑作になつたのであらう。荷風は巨匠であるから、などといふのは愚答である。荷風といへども女給風俗ないし私娼風俗に作家としての責任を意しなかつたならばあれ程の傑作は書けなかつた筈である。

ばかりでなく(つゆのあとさき)が發表された頃のことを私は知らないが、(ひかげの花)が現はれた時、これは情婦小說である、として非難された。正宗、菊池の論爭にまでなつた程である。必ずしも傑作とはされなかつた。

しかし女給風俗、私娼風俗を描いたこれ等の小說が、文學として美しい見事な作品であることはといふより、この等の作品が單なる風俗小說といふ低い作品として片附けられないものを持つてゐることはたしかである。そしてこれは何故であらう。

もし凡庸な作家が同じ女給風俗や私娼風俗を描いたならば或ひは單なる情婦小說か、それとも菊池寛が誤解した如き汚い小說になつたかも知れない。世に風俗小說が非難され勝ちなのはこれである。風俗を單に風俗として描くことは戯作者根性であつて、私娼は汚いといふやうな常識を洗ひ落すことが出來ない。

ところで(つゆのあとさき)や(ひかげの花)が汚くないばかりでなく、不思議な美しささへ放つのは何故であらう。特に(ひかげの花)の終りに於ける私娼の母娘の訣別する時放たれる美しさは人類最高のものといつてよい程であると思ふ。

風俗といふ否定面の人間圖繪を描いて風俗小說に終らず、このやうな美しさを放つたのは作者が『作家の責任』を以つてこれ等の風俗を描いたからに他ならない、と私は思ふのである。

『作家の責任』とは文學精神ともいへるが文學に對する愛情でもある。(つづく)

哲學と民族性(中)

―ベルグソンの死に際して―

廣瀨哲士

ある見解からすれば、學問に國界なしといふ俗說にも道理があるけれども、殊に哲學の如き抽象的學問には往々國境のないかのやうに思惟されるが、實際、フランスの哲學にはフランス式の特色が認められ、日本の哲學には日本流の特色が認められるもので、西洋の學問でも餘程用心して見ないと誤謬偏見があるものである。それに人間には最初に與へられた知識によつて知識的型に陷るものであり日本食に養はれた日本人には何うも洋食で滿足できない或味覺が誰にもあるやうなものである。哲學だからといつても、同樣に所謂特殊の味はひがつきまとふと云ふものである。ベルグソンはさういふ意味に於てフランス流の哲學特色があり、ドイツ流の哲學に長く親しまれて來た者には從つて自然ぴつたりとしない點がベルグソン哲學にも發見されるらしいのである。これはまた英國の外相だつたバルフオアーがベルグソン哲學反駁の一書を公けにしたのに徵しても同樣であり、英國の哲學とフランスの哲學とは必ずしもぴつたり合致するものでない理を證明するものである。故に、我々は我々の哲學をドイツ哲學の上に築いたり、英國のそれの上に、或は佛國のそれの上に築いて滿足すべきものでない。唯何處までも他山の石となり參考となるものである。しかし、我々が自己の立場を忘れることなければ、何處の哲學を玩味するかと言つて遠慮すべきものではない。

この點日本人は世界で最も公平な民族であるのであつて、昔から攝取不捨であり、何事にも相當の理解より熱狂に缺くるところはあつても、全く無理解といふ場合は絕無である。ベルグソンの哲學は佛人としての日本人の誰の哲學に類似してゐるとは言へぬけれども「日本」には類似してゐるのである。柔軟自在がその特色であるが決して處世術がその特色ではない。要々ベルグソンの哲學は直觀哲學と言はれ、實際また直觀を力說してゐる場所があるけれども、決して何も彼も直觀一式で押通さうといふ偏つたところのものではない。反理知主義の哲學だとも批評されるが、それは理知に盲する哲學を窘めしてゐるから浴びせられる評言である。私の信ずるところでは生命の哲學だといふのが最も妥當のやうである。

生命或は人生は決して停滯するものでなく、停滯した時は取りも直さず死に到達した時であつて、その時は既に人生でも生命でもない。「創造進化」の中でエラン・ヴイタール(生の飛躍)を說いてゐるから「生の哲學」といふのでは必ずしもないのである。それよりも彼の小著ではあるが「笑」の哲學に於てこそ人生の如何なるものなるかを說き自殺の由つて出る所以を敎へてゐるところを見て、彼の哲學を稱指して「生命の哲學」といふのが然るべきだと主張したいとおもふのである。

ベルグソンの著作の一つには、「哲學入門」と稱せられるものもあるが、それは學究的の入門であつて、廣く一般に、即ち敎養のための入門としては「笑」の哲學を推奨したいのである。嘗て、一日本人が日本の大學を出て巴里のソルボンヌ大學で法學を研究したいと述べた時、指導敎授は日本人に研究した學問は何々かと聽き、最後に「君の學科研究はそれで十分だが、最も大切なものが不足してゐるから、その指導をしてあげよう」と言つて、フローベルの「ボヴアリー夫人」を讀むことを勸めそれによつて徐々に法律を理解することとを敎へてくれたことを感謝してゐた。この自分の一友はこれによつて研究の價値が分ると共に何故偉大なる學者が出るかの點を解して、同情したか分らぬやうである。ベルグソンの哲學を單に哲學專攻に必修科目のものとして研究することよりも、廣く人間經驗の必要資料として推奨したいものである。

廚房雜記(下)

池田敏雄

艋舺の漬物

髮をちらしたり、大稻埕へ遊びに行くひまはあつても、家で漬物を漬ける時間のない女が、艋舺でもこの頃は多くなつた。日が迫々窮迫になり、漬物の有難さをすつかり忘れ、朝から龍山寺や祖師廟の飯店へ使をやつて、副物の菜を買はせる様になつて來たことはかなしいことだと思ふ。今の若い娘達が孫を持つ代になつたら、もう漬物の類は不用になるのではないかと、時には思つて見たりするのである。母や祖母は神佛に念じてまで、味噌や漬物を上手に作らうとして來たのだといふことを、ここでもう一度考へ直してみる必要はないだらうか。

味噌は清明節から端午節までの春から初夏へかけての晴れた日に作つたものを最上とする。まづ茹でた白豆と、麴を取らぬ糯米を蒸して、大きな笊に薄くひろげ、これを幾枚も重ねて天日に乾す。天候さへよければ一日半日で、輕く握つて固まる程度になるから、その時家の內へ移して醗酵させる。暖かい密室にあつては殊更に麴室の必要はなく、ただ曇天に限り、笊で上を掩へばよいのである。

これから七日の間は、年の暮の場合と同じ様に、産後また月經たない內の女や、月の下りものでけがれてゐる女はこの出來上るまでは麴室へ近づくことが出來ないばかりか、その從家中の者と同じ様に接觸することさへ愼むのである。もしもこの禁忌を誰かが破つた場合には來公から黄色の呪符を受けて、けがれを祓はねばならない。

七日經てば麴を生ずるから、これを又天日に乾し、一日三度づつ食事の前後に水を注いでよくまぜ十日程繰返すと立派な麴が出來上るわけである。これは漬物の麴の味噌になる。

さて、かうして麴が出來ると、いよいよ味噌が作られる。まづ豆腐ならば、はじめに麴をまぶして一晝夜、間をおき二度繰返して天日に乾す。それがすめば一旦笊箱でよく蒸して更に天日に乾し、水分が蒸發して固くなるまで連日外へ出して乾すのである。さうして最後にもう一度蒸し直して、やうやく味噌に漬ける段取になる。その場合には麴と鹽をそれぞれ豆腐の中に三と二の割合でよくまぜ、壺の中に並べられた豆腐によくまぶし麴と豆腐とを交互に積重ねる。かうして出來上つたものは豆粒と麴し、手の込んだものだけに圓熟な風味を持つてゐる。

野菜漬は大根をはじめ、胡瓜、冬瓜、大根を切乾しにした菜脯などを鹽揉みにして味噌の中へつけたのを醬瓜と稱し、これはやはらかで、口に入れるとすぐとろけ一般には整頓な漬物とされ、老人などに珍重される。皮をはがない分は粥瓜と云ふ。

かうして漬けた漬物は殆ど一年中、食卓をかざるのであるが、昔臥は前庭にはだかのままで並べられるが、天氣のよい日には甕の蓋をのけて天日に當て、蟲がつかないやうに氣をつけ、素手は絕對にきらふ。豆粒を全部出してしまつた殘りの味噌の中には、更に改めて季節々々の野菜を漬けるが、一旦かうすると、もう砂の味噌は使用出來なくなる。又時にはこの味噌と豚肉等を一しよにして、蒸物に使はれる場合もある。

○

味噌にふれたついでに、醬油について簡單に記すことにしよう。醬油には烏豆を用ひ、麴を作るまでの工程は味噌の場合とかはりがないが、いよいよ麴が出來上ると鹽と水とを適當にまぜて、これを大きな甕の中に入れて天日に乾し、毎朝竹の棒でよく攪拌する。禁断では甕が醬油の質を左右すると云ひ、甕は特に選擇して珍重される。

さて天候さへよければ二十日もすると醬油の香味が出來るから、これを掬ひ上げて液をしぼりとる。液の中にはトアホニ、ジョオホニ、ボエカク等の香味料や、蜂蜜、黒砂糖、甘草等を入れた袋を入れ、更に弱い火力を使つて煮つめ嵩と液が十分の六位になり、鍋の周圍に鹽分の結晶を生じた時、笊の上に麻布をしき、液を濾すのである。

糟は豆脯と稱して、これを乾燥させ、そのまま食膳に供するが、時には豆腐や鴨卵をこの中に漬けることもある。

『釣り損ねたタヒ』安本亮一

海防のお雪さん(上)

―南洋女傑物語―

竹下康國

ああ九官鳥が死んだ……あの可愛いフランス語の上手な九官鳥が死んだのは、私達夫婦が香港、廣門から第二の故郷として住慣れたこの海防を後にして、新興國滿洲に移住した數年前の木枯吹く秋の末つ方であつた。この年まで子供に恵まれず、その上、滿洲、支那、南洋に轉々するボヘミヤンの私にとつて、永い間明夕どれ程ど樂しみで慰めとなつてゐたであらう! それなのに九官鳥は氣候の激變のためか死んでしまつたので、その骸を捨てるに忍びず剝製にして、今尙滿洲の我家の客間に飾つて明暮れ眺めながら文鑑に複述してゐたが、あの九官鳥を觀るたびごとに思ひ出すのは、ハイホンの今は亡きお雪さんである。

あの祖國愛に燃える女丈夫として一旦佛印に足跡を印した邦人は誰知らぬものもない女傑……ハイホン石山ホテル女將お雪さんが數年前私に佛印來訪記念として贈つてくれた大事な九官鳥であつた。

私がはじめてお雪さんと會つたときは當時四十歳前後であつたらうか、未だ姥櫻んの風情があつてそれに肉付きよく艶々しい顔色も水々しい容姿とは、どうしても三十歳そこそこの仇めいた女であるのも、前身はそれ者上りであつたかと窺かせる。世の人々は噂口先にこそ國士氣取り「日本帝國!」と叫ぶものの、眞の愛國心は一旦事あるときに出てこそ尙一層強固になるといふが、その中でもお雪さんこそ眞に愛國心に燃える女性なのである。

明治初年から南洋に進出發展?した數千人の娘子軍のうちには六尺の男子も及ばぬ堅忍不拔のパイオニアとして同胞愛と祖國愛に燃える勇壯溌剌の女丈夫も數多あつたが、そのうち女傑として有名な今は亡きかの「南洋のお國婆さん」であつたが、お雪さんとそいづれ劣らぬ女傑である。

私が、はじめて佛印に渡航したのは今から約二十年前、田健治郎總督時代であつたと記憶するが、時恰も督府殖産局水産課並に各州廳の水産技師、技手數名を乘せて佛印トンキン灣に出動するの報に接したので、當時澎湖局に初代郡守として在職してゐた父から遞信局海事課淺香技師に懇願して、日頃から南洋に憧憬してゐた私は千載一遇の好機とし、欣喜雀躍しながら急遽臺北に馳付けて、同船に便乘することになつたが、この時の發足が私をして終生南洋事情の研究に沒頭せしめた門出でもあり、人生行路の旅立ちでもあつた。

凌海丸は、僅數百噸で補助機關附帆船の扁舟に等しい發動船ではあつたが、當時名船長として名聲嘖々たる安達技師指揮操縱のもとに、高雄港を解纜し風浪高き臺灣海峽を乘切つて、香港、廣東、海口(海南島)、北海を經て、佛印ハイホンからホンゲイに又更にツラーンに至る航程で、その間トンキン灣を踏査したのである。

逸見式計算尺
用途 一般用 機械用 電氣用 等七拾種有
カタログ進呈
製造元 東京 逸見製作所
代理店 內田洋行

丸久式製粉機

丸久製粉機
用途 米、小麥、ソバ其他一般穀類、製粉原料、粉末、木炭、タドン原料、ソース原料、粉末、飼料、肥料等
手廻製粉機
(カタログ進呈)
製造元 丸久保田工業所

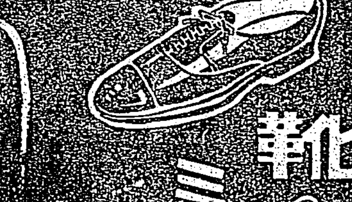
各種木工機械
製材機械鋸類
(カタログ呈)

大阪市西區本田町通一
竹田治郎商店
振替大阪一〇五一三番

本家
軍刀
菊一文字謹製

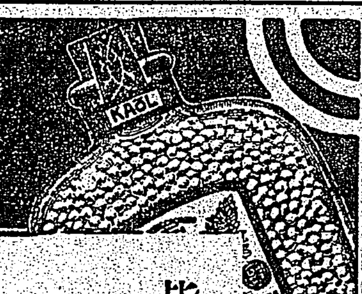
刀劍案內呈(郵券要十錢)
京都市三條大橋東
菊一文字刀劍部

腦
無代進呈
良藥五拾錢分と強腦實驗錄を
願成閣


靴の壽命はミルクでのびる
革のヒビ止めに
ミルク靴クリーム

絶讚! 嵐の拍手に迎へられて登場した新容器!!
新發売 新容器の
大學目藥
20
國策線を行く!
新興科學の新發明品
柔軟ガラス(フエニキサイト)製
輕くて丈夫で
透明で彈力性で
落しても割れない
曰く スプリング容器
そのスマートさ便利さ點しよさ! これこそ大學目藥が愛用家へ贈る理想的點眼容器!
一點で三作用
1 眼病を治し
2 目を強く美しくし
3 紫外線の害を防ぐ
定價 スプリング容器入 二十錢
スプリツグ容器特許

大阪北濱・參天堂株式會社


よい薫りの永く保つ! 原料香水 オリヂナル香水

衛生口錠
口中殺菌劑
カオール
皆様の護身藥!
本劑は口より侵入する諸種の病菌を豫防し咽喉の乾燥を霑ほし精神を爽快にします
故に……
飲食の後
外出の時
人込に居る時
疲勞倦怠の時
等に必ず忘れずに本劑二三粒をお含み下さい
配劑
一、口中殺菌劑
二、健胃整腸劑
三、興奮劑及強壯劑
四、清涼劑及美音劑
製劑顧問 ドクトル 松尾
東京市日本橋區本石町
本舖 安藤井筒堂藥品部

日本的な美しさ
富士の氣高さとレオンで磨いた清楚な素肌美は誰が何時見ても日本的な美しさ! 限りない憧れです
レオン洗顔クリーム
㊣ 一圓五十錢 資藥部外品

曉の町 (92)

武田麟太郎作
林唯一畫

狙擊犯人（四）

要するに新しい政治體制、殊に經濟のことに關しては、黑木鯨三郎の考へ方は「赤」だと、相馬豐太郎は言ひ張るのであつた。さうした思想が、要面にあつて、彌力に當局者に働きかけ、萬が一にも新しい動向を指導するやうなことがあれば、これこそ邦家をあやまるものと言はねばならない、そのやうな徒は國のために一時も早く絶滅するを要する、そんな狙撃者の意見なのだ。

「――それは、君個人の意見か、それとも、……」

取調官の質問は、輕蔑のやうに見えて、意外な鋭鋒を含んでゐるものにちがひなかつた。

青年がちらと眉をあげたのは、それを充分推察したからであらう。苦笑ひをして、

「――僕個人の意見でもあり、國民全體の意見なんだ」

昂然として言ひ放つたのには、警部も彼同樣苦笑ひを浮べざるを得なかつた。

「――なるほど、すると、君は國民の輿論を代表して決行したわけだな、……だが、君はその輿論をどう云ふ形式で、……つまり、……」

「……つまり、どうしてそれを輿論だと知つたか、誰が僕を煽動したかと云ふんだらう、背後には誰がゐるかと云ふんだらう」

彼は警部の先廻りをして、さう云つた。

「――うむ」

と、對手はますます苦笑して、

「――君の方で、そんなに察しよくては、こちらは、何も云ふことはない、……そのへんの消息をひとつ、淡泊に話をして貰ひたいね、どうだい」

彼もそのやうな碎けた態度に出ざるを得なかつた。

「――そのことなら、僕は否定するよりない、僕は誰に煽動されたのでもなければ、背景なども無い」

「――さう云ふだらうとは、最初から判つてるんだよ、だけど、そこをもつと押して聞きたいもんだ」

「――……」

「――いや、一先づ君一個の考へで決意したとしておかう、取調べが進捗すれば、どうせ判明することだし、黑木先生がもう少し恢復されたら、黑木先生の口から當夜の模樣は……」

「――黑木は……黑木の容態はどうなんだ」

「――いいか惡いかと云ふんだな、君はどちらを希望する」

「――……」

「――折角殺害しようとしたのに、敗傷で恢復すれば殘念だらうな」

「――いや、それは……」

と、青年はすぐには答へられない複雜なものを胸に感じてゐるらしい眼色になつて、

「――目的が遂行出來なかつたのは殘念なやうでもあるが、さうとは一應に云へない、寧ろ早く恢復して、これを機會に行詰を反省してくれれば、こんなうれしいことはないぢやないか」

「――うむ、……しかし、狩獵をはじめたら、……その政策を生かさうと活動をはじめたら、……」

相馬豐太郎は些し皆しさうにした。

「――そんなことがあれば、同志は默つてゐない」

「――同志？……と、云ふのは？」

「――同志は天下に瀰漫してゐる、相馬に代るものは幾人でもゐるはずだ」

臺灣 家庭園藝栽培曆（四）

志佐誠

二月の果樹園

二月の果樹は北部の椪柑がいよいよ出盛りとなつて店に溢れる樣に現れてゐます。果樹園の作業としては果樹の繁殖殊に接木の取木の好機期であります。本月接木出來るものは割に少いのですが次の樣なものがあります

全島――レモン、グレープフルート、セイロンオリーブ、パパヤ、バナナ

北部――椪柑、甜橙

北中部――晩白柚

中南部――バレンシヤ

二月の作業

一、柑橘苗木の植付（十二月の分參照）

一、柑橘の施肥（一月の分參照）

一、柑橘の接木（次に說明）

一、柑橘の剪定（十二月の分參照）

一、介殼蟲驅除豫防（次に說明）

一、サボテラ、マンゴウの取木（次に說明）

などが本月の主な作業であります。次に夫等の說明を簡單に申し述べます。

接木　果樹特に柑橘類の切接の適期であります、尤も北部は先月から來月にかけてよく、南部は今月中に了るべきであります。レモン、ザボン類は一月下旬の方が好適です。

接木には根頭接と高接とがあります。根頭接とは第五圖に示す樣に地上低い所で接木するもので、

第五圖　接木の種類（根頭接・高接）

一般に苗木を作る時に行ひます。之に對して高接の方は大きい成木の品種をかへるとか、若木を更新する時に用ひられます。例へば酸味の強い柑橘にしようがないザボンの樹がありますと、之を優良なザボン、或は文旦、グレープフルート、晩白柚の何れかに變へるとする時に用ひて便利な方法であります。尤も惡い木を掘取つて後に苗木を植えてもよいのですが、之では實がなるのに五、六年掛りますが、高接法でかへますと二三年で實がなり又大木が出來上るわけでありますから、家庭園では寧ろ此の高接法は用ひられる可能性があり實用に適します。

接木の仕方は根頭接も高接も殆ど違つた所がなく、ただ砧木と接目の保護法とが違ふ丈であります。砧木と云ふのは接木する場合に根の方を受け持つ木の方を云ふので、接ぐ土台になるからさう稱ばれるのであります。そして此の砧木に接ぐ所の上の方の木を接穗と稱んで居ります。即ち接木は砧木に接穗を接いで一本の木にする作業であります。そして根頭接の方は一、二年生の實生苗を砧木として使ふのであります。臺湾で用ひます砧木は次の通りです。

接穗	砧木
椪柑、桶柑、甜橙	……酸橘
檸檬、文旦、ザボン、グレープフルート、レモン（南部）	……ザボン
大形柑橘	……カラタチ
溫州蜜柑	……柿
桃、杏	……桃

砧木は苗木商で一〇〇本三圓位の値段で賣つて居ります。之を畑に植ゑて置いて一年堀に植ゑておいてそれに接木します。ザボン砧は石上つだザボンの種子をよく洗つて庭のすみに埋めておくと二ケ月位で芽が出ますから之を育てて、之を翌々年用ひます。何れも地表から一〇糎位の所で切つて夫に接ぐのです。一方高接の方は畑や庭に現にある木そのままで高い枝に接木します。夫で高接と申すのです。

接目の保護法の相違は、根頭接の方は接目が地表から高くないので、接木した後で、その縫つた部分が乾いたり、雨水で濕されたりすることのない樣に、土を盛り上げて保護します（第五圖）。此の接合接穗の頭が二、三厘は現はれる迄に致します。高接の方は接いだ部分が地上高い所にありますから土盛りが出來ませんので、止むを得ず後でのべる接布を使つて保護するのであります。此の砧木が違ふのと接目の保護の出方が違ふ丈で、根頭接も高接もその接ぎ方は全く同じです。

道具――剪定鋏、切出し、紐（根頭接）接蠟（高接）、紐（打環、黄蠟、ラフイヤ其他）

商況（八日）

東京銀行實株

銘柄	寄	銘柄	引
日銀	四九一、〇	同新	三四九、〇
正金	一七八、六	同新	七四、五
鮮銀	一〇〇、一	同新	七二、五
臺銀	八七、三	同新	二七、七

東京國債前場

銘柄	寄	引
甲五	一〇四、九五	一〇四、九五
一、四	一〇二、四五	一〇二、四五
乙五	一〇二、五〇	一〇二、五〇
二十三年	九八、七〇	—

東京短期前場

銘柄	寄	高	安	引
東新	一〇七、八	一〇八、五	一〇七、八	一〇八、五
大株新	一四八、三	一四八、五	一四八、〇	一四八、〇
短新	一四八、三	一四八、三	一四八、〇	一四八、〇
帝人新	九〇、七	九一、〇	九〇、七	九〇、八
日魯	三〇〇、〇	三〇〇、〇	二九九、〇	二九九、〇
日窒	六二、二	六二、五	六二、〇	六二、一
滿鐵	八二、一	八二、三	八二、一	八二、二
郵船	八一、九	八二、〇	八一、九	八二、〇
同新	四四、八	四四、九	四四、八	四四、八
石油	四七、〇	四七、〇	四六、九	四六、九
日石	七〇、九	七一、〇	七〇、九	七〇、九
鐘紡	一九五、〇	一九五、二	一九五、〇	一九五、〇
日立	六八、九	六九、一	六八、九	六八、八

東京長期前場

銘柄	寄	引	銘柄	寄	引
鐘紡	六七、七	七八、〇	同新	七〇	七〇
滿鐵	八六、六	六六、〇	中鐵	七六、一	七六、〇
北炭	七〇	七三	同新	四〇	三三
日窒	八六	九〇	同新	三〇	三〇
日石	四五	四二	同新	一	一
日産	五二	五一			

大阪短期前場

銘柄	寄	高	安	引
日券	三〇、〇	三〇、〇	三〇、〇	三〇、〇
北海油	三六、五	三六、五	三六、五	三六、五
大新	一五四、八	一五五、〇	一五四、八	一五四、八
短新	一四八、二	一四八、五	一四八、一	一四八、二
東新	一〇八、四	一〇八、四	一〇八、二	一〇八、二
帝人新	九〇、八	九〇、八	九〇、八	九〇、八

大阪長期前場

銘柄	寄	引
大株	六三、五	六三、五
鐘紡	六二〇	六二〇
日石	七九、〇	七八、九

大阪棉花前場

限月	寄	引
東新	五五、六	五五、七
大新	一〇九、〇	一〇九、〇
帝人新	九〇、九	九〇、八
滿業	六一、八	六一、八
日魯	五九、一	五九、一
郵船	六五、八	六五、六
同新	六二、二	六二、七
日石	六二、七	六一、四

横濱生絲前場

限月	寄	引
二月限	七五、〇	七六、二〇
三月限	七五、〇	—
四月限	七五、〇	—
八月限	七五、九五	—

株式社債

銘柄	値
スチール株	一三、七九
アナコンダ株	一三、八六
工業株普通平均	一三、八九
英國二分半利	一三、八八
日本公債六分半利	一三、九四
同五分半利	六八弗四分一

情報局、翼贊會で愛國浪曲の披露會

情報局と大政翼贊會宣傳部では去る卅日午後六時から翼贊會大ホールに貴、衆兩院議員をはじめ大政翼贊會の役員、政府側各關係者など二千餘名を招待し近衛首相臨席して、日本浪曲協會の新作愛國浪曲披露會を開催、久富情報局次長が浪曲の宣傳力の强いことを說いた挨拶の後、米若が榊山潤原作の「第二の戰場」築薫が白井喬二原作の「筑紫の因縁」華千代が尾崎士郎原作の「懷ろ大山崎」良、最後に木村友衛が子母澤寬原作「十四の月」を熱演滿場の聽衆を陶然たらしめた（寫眞は壇上の三代目木米若と美音に聞入る貴衆兩院議員達）

將棋高段者對抗戰

加藤六段一勝二同目

▲六段 加藤治郎　平手先　六段 平野信助

（第十七回の第五局）（圖は五二金迄の局面）

九	八	七	六	五	四	三	二	一
香	桂				王		桂	香
	飛		金		歩	歩	歩	
	歩	歩	馬	步				
		銀				飛		步
	歩		歩		金			
		金					銀	步
			王		金		桂	香

▲加藤（持駒）銀歩　△平野（持駒）銀歩

△八六馬（一）▲八九馬（八分）△同銀（三分）▲八八飛成（二分）
△五五歩（四分）▲四二金左（一〇分）△七九銀（一〇分）▲八三龍（一）
△五四歩（一分）▲同飛（三分）
△四五銀（七分）▲八四飛（七分）
△七五馬（五分）▲七八馬（三分）

指手六十八手持時間各九時間
消費時間　△三時間八分　▲四時間八分

戰線五筋へ移動す

八段 金易二郎

好調加藤六段得意の八六歩により戰は開始され、その氣組は相手の平野六段にも反影し、八四歩と鞭手を放して遂に五三角成と敵陣に殺到した、平野六段の八六馬に對して八九馬と駒得を計れば平野氏は彼勝負處と見て熟慮四十分にして敵の最も手薄な五筋に攻撃を開始した正に鮮しい手段である加藤氏の陣は一見堅固の樣に見られるが、二二銀が所謂壁銀の形であり五筋よりの攻撃には非常に弱い難があるのだ、流石の加藤六段もこの五五歩には弱つたらしく卻手を下さない爲一にも此迄二、三手の匿接を誤ると自陣は瓦解の兆さへあり困難の局面となつて來た。

大長考一時間四十三分の苦慮遂に四二金と玉側を固つた、同氏は感想に八二香八五歩九四桂以下の攻撃手段を述べて居るが些か指過の懸念が見える、矢張り四二金左と指して五筋補强が正着であらう次に三二王の形となれば相當の激戰にも堪へる事が出來よう、平野氏は『ウーム巧みな手を指されました』と十五分の考慮を拂つて五四歩と取込んだ愈々戰線は七、八筋より五筋へと擴大し全面的戰鬪狀態となつて來た加藤氏は『弱つたく』と又々五十一分を費して五四同飛と指す。この處で五三銀の强襲をされては形勢は惡化する平野氏は形勢有望と見て愼重に讀んで四五銀と出たが、之はどうか？些か疑問であつた樣だ、四五銀の手で三七桂と指せば面白いと思ふ、手順を示せば

三七桂、三二王、五三歩打、同金、四五桂、五二金、五三歩、五一金、五二銀、同金、同歩成　同金

五三金の變化となれば優勢であらう

兎も角、四五銀は三七桂の活用が消えた丈けでも非に思はれる、八四飛に對して、七五馬は君成出來ない、之では七八馬以下飛を成られる結果となるから或は逆に八五歩と打ち敵の離手を與ひ時機を見て五四歩打の順を狙つた方が餘程優つて居た。

「對局者の感想」加藤六段曰く四二金の處八二香八五歩、九四桂、七七馬、八五香七六銀、七三桂、六六馬で指切りになりさうに思つたので譜の如く指した。

次の五四同飛の處三二王も考へたが三七桂、五四飛、五三歩、同金、スグ四五桂、六四金、五三銀同金、五五歩打で惡い

木村名人講評

先手五五歩は有力な狙ひだが四五銀は指過ぎである。ここは輕く三七桂として五三歩、同金、四五桂の含みに指せば棋勢有望である本譜の如くでは三三桂から五七歩を喫して自から危機を招く恐れがある。次で七五馬も惡い。八五歩と指すべきで、これならば有望である。それを七八馬から八八飛成を與へては形勢の不利を免れない。察するに對局者はこの七八馬に氣付かなかつたと思ふ。

後手七八馬は機敏である。かくして八三龍まで形勢の有利を思はしめる

切手蒐集家に告ぐ

【ロンドン發同盟】切手蒐集家に告ぐ、佛領赤道アフリカを占領して氣をよくしたドゴール政權では同地で『アフリク・フランセーズ・リーブル』（自由なるフランス領アフリカ）と印刷した新切手を發行した、右切手は三十三ラン九十五サンチームを送つてアフリカ・ギボン殖民地のブラザヴィーユ郵便局宛郵送下さい、新切手をお送りしますお早くしないとドゴール政府が潰れる懼れがあります

今週の映畫

織田信長　八日から新世界

演出マキノ正博　配役片岡千惠藏宮城千賀子、高木永二其他　一種獻虎狼相搏つ戰國時代、美濃の齋藤道三は强敵今川に對する爲に織田家を選び愛娘の濃姬を吉法師の嫁にした、吉法師は惡政、突奔奇行多く『狐を馬に乘せたユンく』馬だと噂されてゐて濃姬との結婚式にさへ遲參するのであつた、織田家の重臣達は世繼として才智に長けた二男の勘十郎を推してゐたが、當主信秀は長男吉法師に決めた、そして信秀の葬式の日も奇嬌抬の異風で參列し、常識外れの挙をして重臣を呆然たらしめた、流石の道三もあきれて愚の馬鹿か試しに會見する事になつた、そして信長は道三聟子を眼鬪し道に振いてしまつた、今川義元の大軍は三河勢を併せて不意に尾張に攻入つた、織田の分家信賢を生捕りにしたが信長は心に期する處があつて動じなかつた、同時上映は『米若の妻』である

今夜の放送

▲六・〇〇子供の時間お話『なぜく』問答『寶塚清▲六・二〇子供の新聞▲六・二五講演『石油の科學』永井雄三郎▲六・四五產業ニュース『計劃經濟の進行を阻碍する買溜誇大の申告に就て』▲六・五五カレント・トピックス▲七・〇〇子供の時間獨唱と齊唱『冬の歌他』北子供唱歌隊他▲七・二〇ニュース▲七・三〇式日唱歌『紀元節』澤崎定之他▲七・四〇連續物語『源九郎義經』(5)澤村田之助▲八・一〇新日本音樂『箏獨奏の爲のソナタ』他二曲中能島欣一▲八・三五歌謠組曲『昭和時代の歌謠』菅原邦子、勝太郎他▲九・一五落語『百川』橘家圓藏▲九・四一講演『地中海に於ける潜水作業の體驗を語る』片岡弓八

映畫と演藝

大世界館　ニウス正午上映
1日本・海外ニュース　午後四時〇〇分
2處女觀音　七時三〇分
3ノートルダムの傴僂男（後篇）八時三五分
4生活の悦び　九時三〇分

新世界館　正午上映
1米若の妻　午後〇時〇分
2織田信長　三時〇分

國際館　正午上映
1日本ニュース　午後〇時〇分
2海外ニュース　八時〇分
3アルプス戰線四日間　八時一五分
4熱砂の誓ひ大會　九時三〇分

第二世界館　正午上映
1アサヒホームグラフ　午後〇時〇分
2エノケンの森の石松　一時三〇分
3東寶文化映畫 森の小鳥　八時二〇分
4初笑ひ國定忠治　八時三〇分

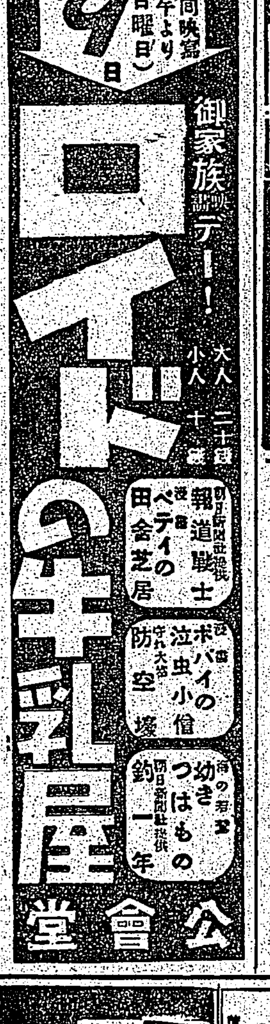
臺灣劇場　正午上映
1お母さん　午後〇時〇分
2日本ニュース　八時〇分
3美の祭典　八時〇分

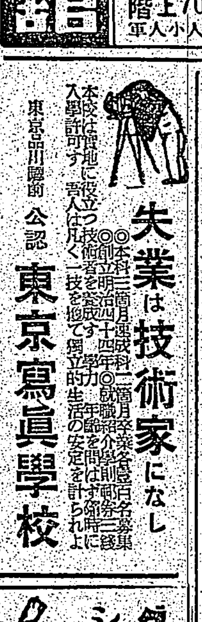
芳乃館　正午上映
1浪曲深編笠　午後〇時〇〇分
2元禄本海外ニュース　七時三〇分
3日本流　八時三分
4澁

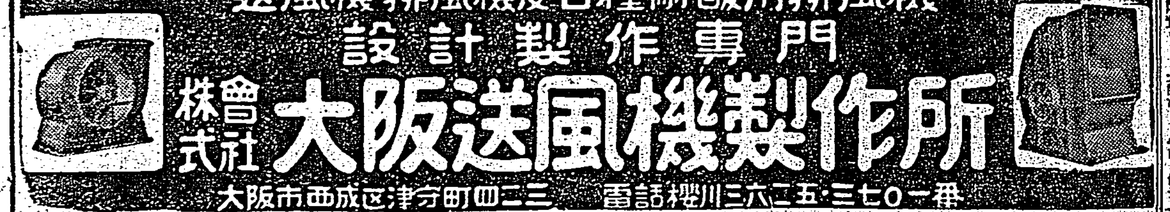
榮座　午後五時
千鳥會特別公演成1万歳（内容一新）2歌と踊り3奇術4かわったショウ5ナンセンス軍民一致

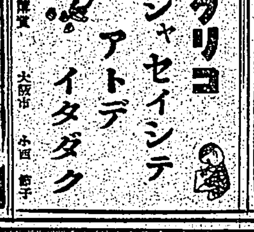
特別廣告

九日より五日間
若人達に捧ぐる東寶松竹特選映畫週間
松竹大船超大作　若草
春日英子・齋藤達雄・主演
三浦光子
東寶明朗篇　秀子の應援團長
高峰秀子・灰田勝彦主演
若原春江
料金　三〇　五〇　小人半額　軍人
第二世界館









臺灣日日新報
日本夕刊共八頁
發行所 臺北市榮町四丁目卅一番地 臺灣日日新報社
定價 本紙 一ヶ月一圓五十錢

敵二十九軍の殲滅迫る
刻々桐柏に肉薄中

【○○前線八日發同盟】泌源、泌陽縣境の桐柏山系北方山地に進出せる我部隊は七日以來その追撃を續行し東南方に進撃を開始した。一方桐柏附近に殘存する敵第二十九軍を徹底的に殲滅すべく、各部隊は東西より挾撃されその運命は旦夕に迫りつゝある

【○○前線八日發同盟】桐柏周邊に蝟集し抵抗を續ける敵第二十九軍主力に徹底的痛撃を下すべく七日夕桐柏西北方に進出した山口、土屋、木庭、花谷、中川、河路等の諸部隊は八日早朝より更に戰果を擴大し敵前線を突破、文盧山中であつた敵陣、龍田、青川、片村、能川等の諸部隊も六日大別山系の要點に據る敵を三方より攻撃、瀕々と桐柏に肉薄、東方より迫る木崎、野崎、岡部の各部隊も桐柏周邊の敵大部隊は殲滅の一步前にある

二大重要法案通過
八日の衆議院本會議

【東京八日發同盟】八日の衆議院本會議は午後一時十七分開會
一、外國爲替管理法改正法律案(政府提出)
一、臨時資金調整法中改正法律案
一、不動産融資及損失補償法中改正法律案(以上政府提出)
を一括上程、河田藏相提案理由を説明、外國爲替管理法改正法律案の二案を一括上程、質疑なく委員附託
一、重要機械製造事業法案(政府提出)
一、國防保安法案
一、日本製鐵株式會社法中改正法律案
一、軍機保護法中改正法律案(以上政府提出)
一、治安維持法改正法律案(政府提出)
一、民事訴訟法中改正法律案
一、勞働者年金保險法案(政府提出)
一、商工組合中央金庫特別會計法中改正法律案
一、相續税法中改正法律案(同上)
一、臨時利得税法中改正法律案(同上)
一、昭和十二年法律第五十七號中改正法律案(同上)
一、關税定率法中改正案(政府提出)

一、衆議院議員の任期延長に關する法律案
一、府縣會議員、市町村會議員等の任期延長に關する法律案
につき清瀬委員長報告を行ひ委員長報告通り可決、次いで國防保安法案につき野村委員長の報告に入つたが…
要法案たる二大法案は衆議院を通過した、次いで
一、帝都高速度交通營團法案(政府提出)
につき田中委員長報告を行ひ可決

泰佛印調停會議
第一回非公式會談を開催

【東京八日發同盟】タイ、佛印國境紛爭調停會議は七日午後の第一回正式會議に引續き八日午後三時より外相官邸にて第一回非公式會談を開催したが會談の内容につき八日午後七時半情報局では左の如く三國共同コムミユニケを發表した
タイ佛印國境紛爭調停會議に關する三國共同コムミユニケ
八日午後三時より外相官邸において第一回非公式會談開催せられ日本側は松岡調停委員、齋藤委員長補佐、佛國側はアルセーヌ・アンリー、ルネ・ロバン兩全權外務委員二名、タイ側はワンワイ・タイヤコン、プラ・シルパ・サストラ両全權委員外數名これに出席し意見の交換をなし午後五時半散會せり
尚ほ九日午後三時より外相官邸において第二回非公式會談を開催の豫定なり

泰、佛印講和會議に松岡外相の挨拶

時艱克服の難事業
翼贊運動のみ可能
近衞首相信念を披瀝す

【東京八日發同盟】政府は大政翼贊會の性格問題に關し去月二十九日の衆議院豫算總會において島田俊雄氏より政府の統一答辯の要求があつたに對し八日午後の衆議院豫算總會において近衞首相は政府の所信を統一答辯として述べ次の如くその見解を表明した
近衞首相答辯(全文)
大政翼贊會の性格につき政府の見解を明かにしたい
昨年八月の新體制聲明において…

帝國は 今や正に有史以來の非常時局に直面してをりこの國難に對處して適切なる決意をなし國運の一大飛躍を期せんがためには國防國家體制の完成を目標とし國民の總力を集結一元化しこれを最高度に發揮することの必要なことは今更申すまでもない…

生きた 一體として等しく民族生活の目標に…

實を擧 ぐべき國民組織を確立し、その運用を圓滑ならしむる…

推進力 たることを本來の使命としてゐる…

政府に 協力して國策の遂行に…

政事上 の結社…

建軍の 本義に照らして…

力を竭 すると共にて…

不退轉 の決意をもつて…

燦る翼贊會の問題
貴族院豫算總會の質疑

【東京八日發同盟】八日の貴族院豫算總會は午前十時十四分開會…

首相の答辯聽取
衆院豫算總會直ちに散會

【東京八日發同盟】八日の衆議院豫算總會は午後四時三十二分開會
一、昭和十五年度歳入歳出總豫算追加案(追第一號)
一、昭和十五年度特別會計歳入歳出豫算追加案(特第一號)
を一括上程、河田藏相より提案理由の説明をなし次いで近衞首相登壇を求め…

全卅八項を審議
全島產業部長打合會(再開)

…
一、酒造業の統制に關する件
一、中小工業の振興に關する件(同)
一、中小商業者の統合に關する件(同)
一、米穀の供出及配給に關する件(同)
一、小麥粉配給に關する件(同)
一、肥料配給に關する件(同)

國保法の目的
政府の方針を言明

委員會可決

【東京八日發同盟】八日の衆議院國防保安法案委員會は午後一時十三分開會…

けふの兩院

【東京八日發同盟】九日の國會は貴族院、衆議院、本會議、委員會共休み

臺灣の交通政策
齋藤長官、中島局長の答辯

【東京本社特電八日發】八日の貴族院豫算總會に於て…

豫算の承認確實化

【東京八日發同盟】翼贊會問題に終始して…

總動員法改正案委員會原案可決

議員任期延長案本會議に緊急上程

翼贊豫算十日衆議院に提出

米、濠、新西蘭間に南太平洋の諒解説

【ワシントン七日發同盟】ハリファックス英大使は消氏以來國務省首腦部と會談を續けて居るが…
一、シンガポール軍港
一、濠洲、ニュージーランド諸港の給油施設
一、これ等の英自治領に於ける飛行場の米國に依る使用問題

貴院豫算審議の促進を協議

武器貸與法案
共和黨側の修正案否決さる

【ワシントン七日發同盟】七日の米國下院は武器貸與法案に對する各種修正案の表決を行つたが…

日發法改正法案
委員會で可決

【東京八日發同盟】八日の衆議院日發法改正法案委員會は午前十一時四十五分開會…

地方部長級異動

【東京八日發同盟】福岡縣總務部長柳井義男氏の關東州廳長官就任に伴ふ地方部長級異動は八日次の如く發令された
任福岡縣總務部長 工藤鐵太郎
任愛知縣總務部長 藤湯壽久郎
任岐阜縣總務部長 沖野悟
任埼玉縣總務部長
任福岡縣總務部長 柳井義男
任關東州廳長官(二)

定期敍勳

【東京八日發同盟】畏き邊りでは上村中將以下五百六十二名の文武官に對し八日定期敍勳の御沙汰あらせられた、主なるもの左の如し
陸軍中將正五位勳二等功四級 上村利道
陸軍少將正五位勳三等 白倉司馬太
陸軍中將正五位勳二等 服部曉太郎
陸軍中將正五位勳二等功四級 田副登
同 吉田季太郎
同 那須弓雄
海軍少將正五位勳三等功四級 佐々木一雄
同 大野一郎
陸軍少將正五位勳三等 松谷博治
同 西村猪太郎
陸軍少將正五位勳三等 青木昌一

人事

▲石川縣次長(東京瓦斯株式會社長)…
▲宮尾五郎氏(新竹州總務部長)…
▲小林喜一氏(ライオン齒磨)…
▲山崎藤吉氏(同社)…
▲日勢愛吉氏(東海自動車運輸社長)…
▲世良時選氏(新任日本通運臺北支店長)…
▲和田啓一氏(東邦金屬製錬會社)…
▲久保喜氏(大阪シャリング工業專務)…
▲五十嵐氏(國際日本協會常任)…

大東亞建設と無電技術の完成へ!
新學期 專門部・中三修了者以上 普通部・尋小卒以上 晝・夜間部
創立昭和九年
武藏野無線電信學校
校長 正四位 建部光麿
東京市澁谷區幡ヶ谷原町八百番地

國防國家と職域奉公
時局の眞相と國民各自の立場を知れ
問答會
鈴木庫三
日本人の覺悟 (永田秀次郎)
戰時體制の前進 (下野情報官)
國策發明ばなし (岡崎少將)
空の職域奉公 (川島中佐)
戰陣訓と軍人精神
戰爭と糧食の話
支那事變の歌
太陽の子等 (竹田敏彦)
勤王三兄弟 (子母澤寬)
新しい聲 (丹羽文雄)
初旅 (林芙美子)
破れ靴 (河内仙介)
黑髮 (秋永芳郎)
花の褉 (鈴木彥次郎)
利休と丿貫 (海音寺潮五郎)
心の肩衣 (長谷川幸延)
筑波時雨 (村松梢風)
日の出 三月號
長篇讀切小說 雛の扇 (堤千代)
藝道苦心談 (花柳章太郎)
全國農民大集會
青年の強さ力
近藤日出造 得意の漫訪記
機雷原の魔の海を行く
英雄と人間性
土に祈る兵
名士の噂話
シンガポールの現狀を語る會
定價六十錢 新潮社

社説
累増する經濟事犯と對策
取締と豫防に新たな工夫を

一

官局の統計によると昭和十五年一ヶ年間に於ける全島の經濟事犯違反事件件數に於て十万四千七百七十三件、違反人員は十万七千六百八十九人と云ふ驚くべき數字に上り、そのうち司法處分に附せられたものは二万七千三百九十四件（二万九千五百八人）で、これを前年一ヶ年に比較すると總件數に於て二倍半、違反人員に於て五倍强の増加で、更に司法處分の全體に對する割合も四〇パーセントの増加と云ふ事であるが、一體この驚くべき數字は何を物語るものであらうか。[illegible]

[illegible]

官廳新體制案
日商より近く建議

【東京電話】日本商工會議所では六日定例役員會を開催、過般來研究審議中の官廳新體制確立要綱を附議、成案を得、これを決定近く内閣以下關係各省へ建議することとなつた、しかしてその要綱は

第一、基本方針
第二、中央行政機構の改革
第三、地方行政機構の改革
第四、官吏制度の改革

の四部よりなり[illegible]

第一、基本方針 [illegible]

第二、中央行政機構の改革 [illegible]

第三、地方行政機構の改革 [illegible]

第四、官吏制度の改革（略）

青果聯合會
臺北京町に事務所開設

[illegible]

大成火災は無配
重役三名辭任の補缺と増員二名

大成火災海上保險株式會社は本月二十四日午後二時より臺北鐵道ホテルで第二十一回定時株主總會を開催、昨年度の事業報告其他の承認並に次の利益金處分案（無配）[illegible]

法定準備金	[illegible]
特別準備金	[illegible]
使用人退職手當基金	[illegible]
後期繰越金	[illegible]
當期利益金	[illegible]

一、取締役岡野馬九郎、林獻堂、佐々木專太郎、[illegible]

小口扱貨物の集約輸送打合

[illegible]

鮮米公定運賃引上

【東京本社特電八日發】[illegible]

總動員法により
租税特例減免

【東京電話】[illegible]

日本合成纖維研究會發會式擧行

【東京本社特電八日發】[illegible]

古鐵力の統制組合創立さる

[illegible]

五野靜輝氏
桃園水利組合長に就任

[illegible]

化學工業へ進出
ライオン本舖小林社長の談

[illegible]

臺灣製鹽倍額增資
現金出資は大部分日曹引受

[illegible]

カロリーから見た
糧食の適量
—體力と仕事から區別—

【東京電話】[illegible]

一、[illegible]
二、[illegible]
三、[illegible]

× × ×

[illegible]

× × ×

[illegible]

幼兒	[illegible]
普通人	[illegible]
重勞働者	[illegible]

× × ×

[illegible]

内外商況（八日）

株式
氣迷ひ乍ら引締商狀
兜町前場況

【東京八日發同盟】[illegible]

外電（七日發 八日着）

爲替 [illegible]

銀塊 [illegible]

棉花 [illegible]

生絲 [illegible]

北濱展望

【大阪八日發同盟】[illegible]

[illegible]

日本郵船 基隆出帆

[illegible]

東亞海運 基隆出帆

[illegible]

辰馬汽船 基隆出帆

[illegible]

大阪商船 臺灣出帆

[illegible]

大連汽船 基隆出帆

[illegible]

特許の製法で
ビタミンADが安定
單位は科學的に正確で均等

ビタミンAD劑は日光や外氣に接すると酸化減効し易いものですが…ハリバはこの點特許の方法で濃厚ビタミンADの油塊のまゝの濃厚ADに、幾重にも糖衣をかけた小粒で、保存中に單位が減退せぬやう…萬全を期してあります

毎粒のAD單位は、分光寫眞・放射線寫眞などの科學的裝置により正確且つ均等に測定された近代的製品で、臭くなく、胃腸に障らず、長期連用に好適です。

ハリバ
Haliva

百粒 二圓五十錢
五百粒 十一圓五十錢

東京・大阪 田邊商店

HVJ102

淋疾
内服
多基性化學療法劑
ケンゴール

急性淋疾
慢性淋疾
女子淋疾
副睾丸炎
攝護腺炎
膀胱炎

化學的協力で～快心の治療

急性・慢性症に協力的殺菌力の増加治療
化學的治療への短縮
ゴール率組成の力價

三・四服用法の獨自的重點

(日本製藥合名會社・製品)

東京市芝區通新町十三番地
總代理店 合名會社 河原商店

K-B-D

產後の保健工作

肥立ちが悪い、お乳の出がよくない等は母子共に不幸で、ご自分も不快であるばかりでなく、赤ちゃんの發育にも悪い影響を及ぼしますから、産後の保健工作にはわかもとを服用して、衰弱の恢復を圖り、健康を確保して下さい。

肥立良好
わかもとは、獨自の同化性のビタミンBと三大消化酵素の複合効果が齎らす、强力な細胞賦活力が、よく衰弱細胞を賦活更正させて餘病の併發を防ぎ、肥立を良好に致します

母乳增加
わかもとは、前期の作用以外に、お乳の出を促す、ビタミンLを始め、榮養を昂める、アミノ酸、グリコーゲン、脂肪、カルシウム等の貴重な榮養素を多量に補給しますから母體は健全となり、お乳の出はよくなつて赤ちやんは健やかに育ちます。

適應症
產前產後諸病、乳汁分泌不足、慢性胃腸病、結核病、乳幼兒消化不良、榮養不良、食慾不振、便祕等…

藥價 一日數錢
廿五日量 一圓六十錢
(地方により協定價格にて販賣)

東京・わかもと本舖

同化性V・Bと3消化酵素の複合効果

わかもと錠劑

總裁宮殿下 有難き激勵の御言葉

軍用機獻納運動順調に進展 愛婦臺灣本部張切る

感狀上聞に達す

漢水作戰 林少尉拔群の殊勳

身を天に散じ

君國に報ず

故島田軍曹の英靈凱旋

總督、東部を初巡視

廿一日基隆を振出しに

【廿一日】午前八時北埔港着、……

【廿二日】……

【廿三日】……

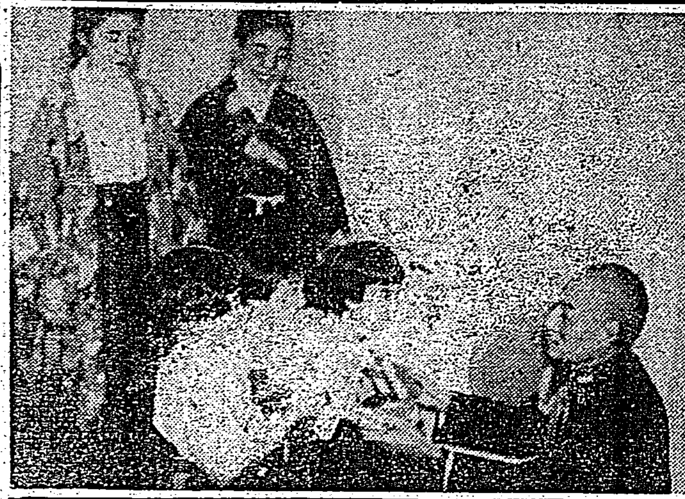
【廿四日】……

【廿五日】……

【廿八日】午前八時八分臺北驛着

海の荒鷲勇士達に 可愛い人形を贈る

これは珍なりと喜ぶ武官府



綿タオル配給

新竹市の朗報

國を護つた傷兵護れ

軍人援護會多彩な計畫

上村軍參謀長歸臺

農繁期は授業中止

食糧增産學徒部隊 土の實驗教育に動員

燒夷彈が落ちた

城北地區で防火訓練

小林前總督に聽く

記者俱樂部で座談會

詳しい事は云へぬ

高千穗丸入港

南京豆 國策線に登場

街の佳話

白衣の勇士 慰安に獻金

慰安演藝會

人參と茶殼獻納

兎を飼ひませう

新竹州で飼育奬勵に大童

救護班必携 「看護教程」

養兎報國運動

農林省乘出す

特別陳列

珍しい古地圖の

滑空の新記錄

凄いぞ川邊忠夫航空士

連號の乘客と乘組員ら横濱につく

銀盤爭覇戰 愈よ酣

神宮氷上第五日

第五日の成績

金密輸一味の 根城を襲ふ

基隆水上署不眠の活動

南北對抗 相撲大會

若草子女團の第五部隊慰問演藝

陸上競技大會

けふ帝大で

放送時間變更

鄕軍基隆分會懇談會

救護聯盟定期理事會

技術協會總會

食糧品全般に 計畫配給の案

定期ミ航路

ラヂオ

けふの天氣

第參回決算公告

大成飲料株式會社

看護婦募集
一、海南島ニ派遣スベキ有資格看護婦ヲ募集ス
一、月收八十圓以上、赴任旅費ヲ給ス
希望者ハ自身出頭又ハ履歷書送附アリタシ
財團法人 博愛會本部

青年團に竹腰の國防服

改姓名御挨拶
小生儀此度左記之通り改姓名致候間御諒承願上候
基隆市濱町五三番地
葉松濤 改 和田松樹

內科 小兒科 醫學博士 南風原朝保 南風原醫院
臺北市兒玉町 電話四六六七

各種ヤスリ 製造卸販賣 目立替引受
ヤスリ
御申越次第價格表進呈
臺灣ヤスリ株式會社

會葬御禮 二月八日 本吉久作

內科 吉田內科醫院

萬ながたち
生徒募集
事務員
社員急募
醫招聘
女事務員
タイピスト及び女事務員
女工
看護婦
急募
石堂洋裁
調査
のせ京染店
山內京染店
ボイラ讓受けたし
賣家
貸家
公社債の御用命は 三成社
商品電話

母フイ儀二月七日午後十時死去仕候に付生前辱知各位へ謹告仕候
二月九日
月形陽一
月形善次郎
月形利右衛門
小形賢治
松林四郎
越尾源治
眞智寅一
山本志田逸郎
三宅壽太郎
定幹

齒科 澁谷齒科醫院 台北市新起町 電話二八八九番

眼科 內科 森醫院 新起町 電話五三三八番 森三郎

耳鼻科 咽喉科 宮島醫院 本町 醫學博士 宮島靖

齒科 須永齒科醫院 台北市末廣町（新世界館前） 須永務

耳鼻科 咽喉科 早田醫院 台北市本町 醫學博士 早田繁

安い掛金で我が家が建つ！
常盤住宅會社へ
月掛の家は
案內書贈呈
臺北市千歳町二ノ一二 電

全島各地綜合版

勇士の留守宅護る公學校兒童の美擧
皇民錬成に良き推進力

【高雄電話】事變が生んだ公學校兒童の微笑ましい美擧……高雄州東港郡枋寮公學校六學年陳國華君(一三)は母親と二人きりの淋しい生活であるが、性質は入學以來優良で級長を務めてゐる優良兒童であるが、今事變に同地から戸井國藏氏が應召出征するや同人の留守宅を訪ね同氏の家を助けるなど……

神饌田地鎭祭

一家擧つて銃後奉公
大人は竹皮で獻納草履

【高雄電話】廢品となつた竹皮を白衣の勇士の草履に更生せしめて陸軍病院に獻納してゐるといふ……

麗し勇士の感激
兒童達へと金一封

皮革類を統一檢査
臺南州新年度から實施

女子青年看護團
高雄州下で結成を計畫

飛行機獻納基金募集運動好成績

義務教育に備へ
特別講習所新設

出版物編輯者打合會

北埔叺製造競技會

◇……陽を浴びて

在留民は大きな『隣組』
タマラン丸の土産話

空閑地に蔬菜栽培
嘉義市で非常な好成績

鄕軍射擊、武術大會
けふ臺北州東部聯合會で

優良吏員の表彰式

改姓名相談所開設

蘇澳郡靑年團大會

紀元節の行事

鳥飼兵長嘉義市葬

米穀供出盡力者を招待し慰勞會

花岡山公園で官民合同式典

臺中市の行事

防空壕構築研究會
臺中市で六日間實施

防空壕構築打合會

人事

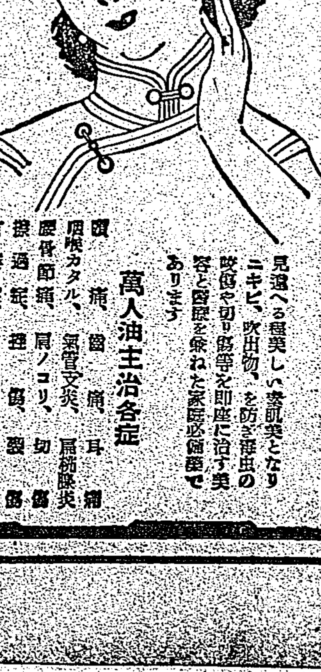
世紀の除夜 (123)
北村小松作 都竹伸一畫

父 花 (三)

法政大學
法學部 經濟學部 文學部
大學豫科
專門部
高等商業部
大陸部
高等師範部

オール讀物 三月號
豪華 全部讀切 全部傑作
農村小說 林檎 鈴木彥次郞 潑剌の筆!眞の農村小說
早春佳話 行列禮讚…桑木嚴翼 爐邊隨筆…宮本武之輔 旅も隣組で…蜷川虎三 衣裳と隣組…上野帅方 戰陣訓を讀みて…渡邊世祐
脫走譚 立野信之
東京暮色 高見順
劍と鍬 土師淸二
諦めとは言へど 岩下俊作
愛婿通信 辰野九紫
先生と私 尾崎一雄
朝(あさ) 河內仙介
點字日記 淺野武男
白紙の恐怖 野村胡堂
漫畫漫文ルポルタージュ 六十四人の大家族 小山内龍・杉山吉良
趣味の讀本 隣組常會數へ唄…中村 獨逸建設部隊…海外ニュース 廣東話三つ…淸水 諸君は眞逆?集…飛田 げてもの科學談義…石黑
定價六十錢(送料三錢)
民族の祭典 マラソン日本!世界制覇を目ざす半島出身の孫選手の苦鬪を描く大力篇! 富澤有爲男
旅順攻圍戰 菊池寬
大衆明治讀本
發行 文藝春秋社

SANKYO 三共
疲勞恢復に オリザニン
強力ビタミンB劑
B1結晶
B複合體
本社 東京市日本橋區室町 三共株式會社 臺北出張所 臺北市表町一丁目

カタログ進呈 名古屋市千種驛前13 大脇總本店

萬人必備 萬人油
萬人油主治各症